

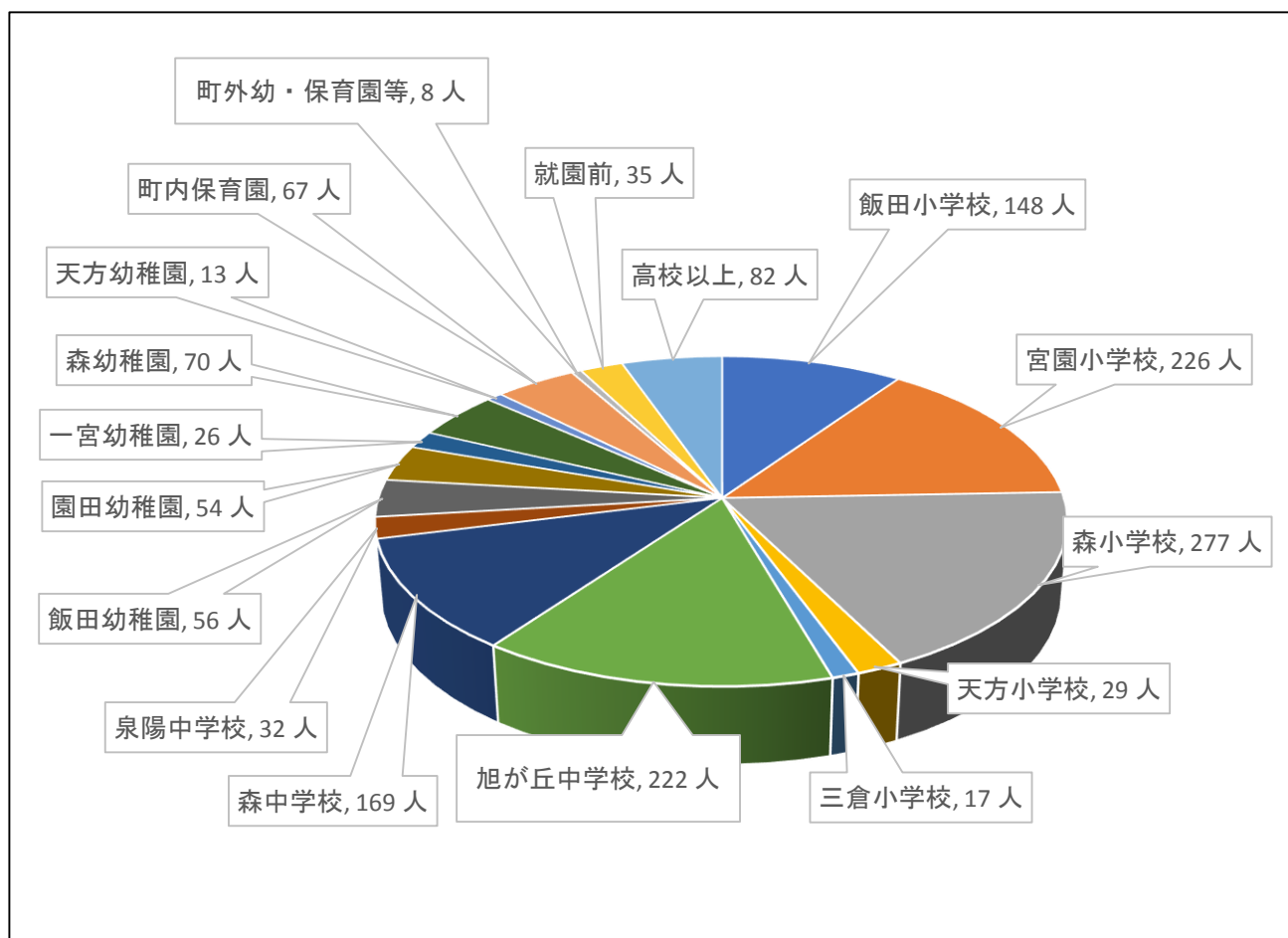
学校のあり方に関するアンケート調査

森町内学校区まとめ

実家庭数 1051 件回収

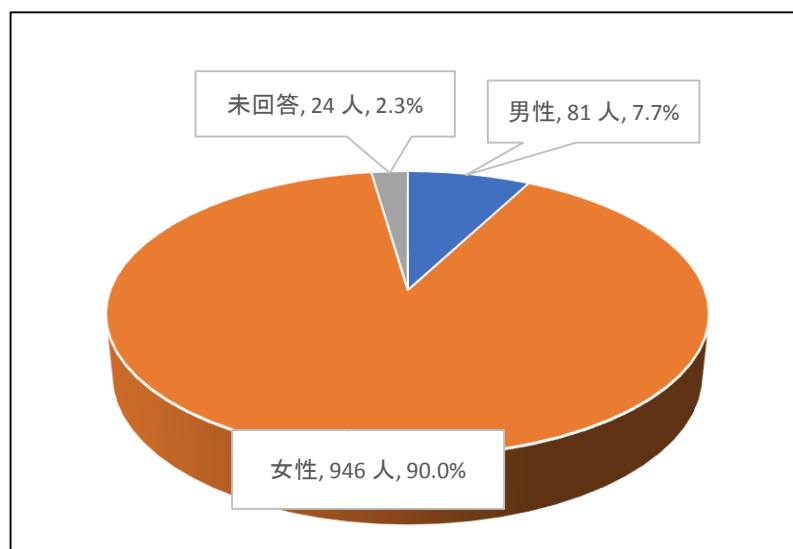
問 1 現在通っている幼稚園・小学校・中学校等（複数回答項目）

飯田小学校	148 人	旭が丘中学校	222 人	飯田幼稚園	56 人	町内保育園	67 人
宮園小学校	226 人	森中学校	169 人	園田幼稚園	54 人	町外幼・保育園等	8 人
森小学校	277 人	泉陽中学校	32 人	一宮幼稚園	26 人	就園前	35 人
天方小学校	29 人			森幼稚園	70 人	高校以上	82 人
三倉小学校	17 人			天方幼稚園	13 人		

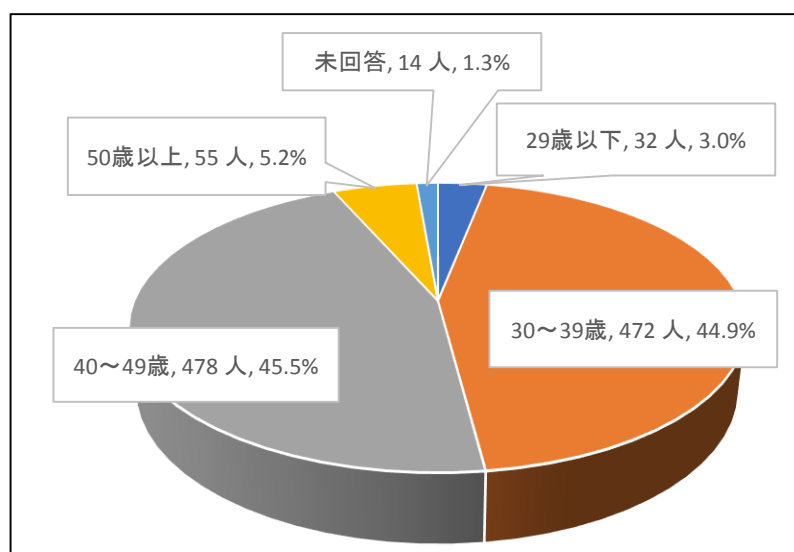


問2 アンケート回答者の性別と年代

性別	人数	割合
男性	81 人	7.7%
女性	946 人	90.0%
未回答	24 人	2.3%

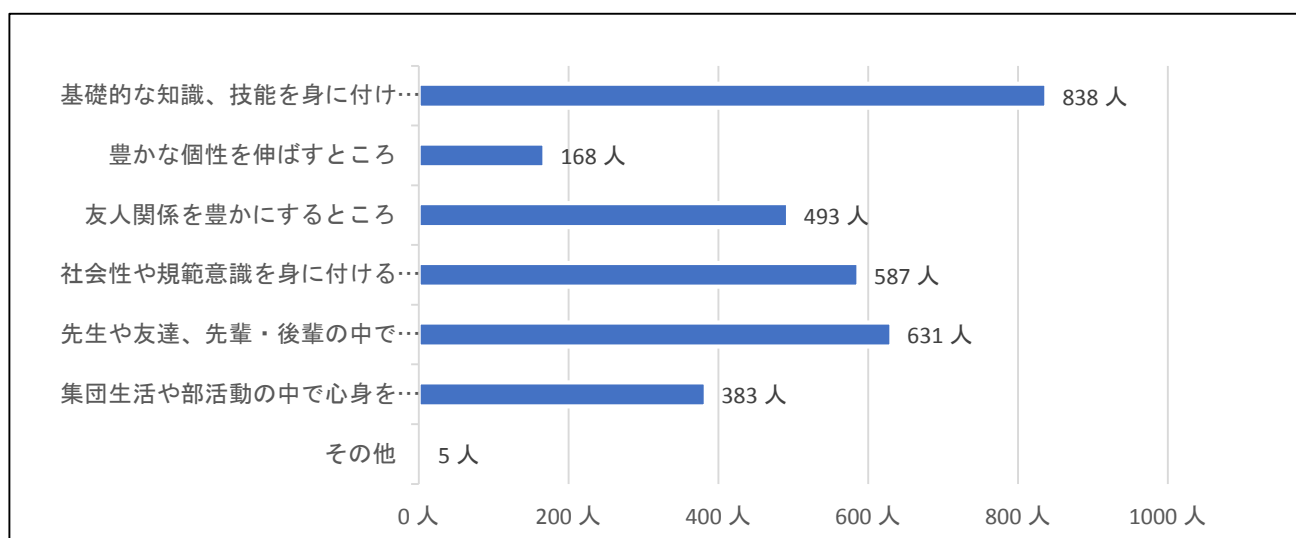


年代	人数	割合
29 歳以下	32 人	3.0%
30～39 歳	472 人	44.9%
40～49 歳	478 人	45.5%
50 歳以上	55 人	5.2%
未回答	14 人	1.3%



問3 子供にとって、学校とはどのようなところであるべきか（3つ選択）

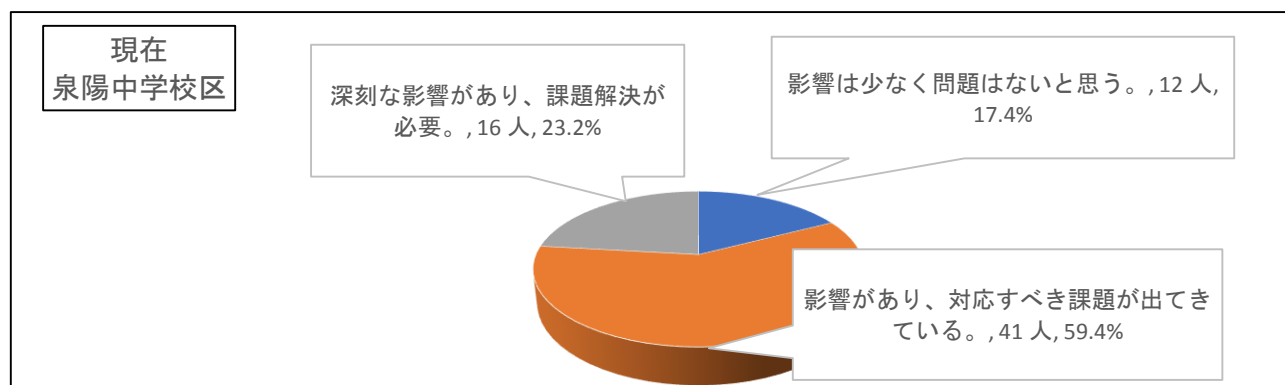
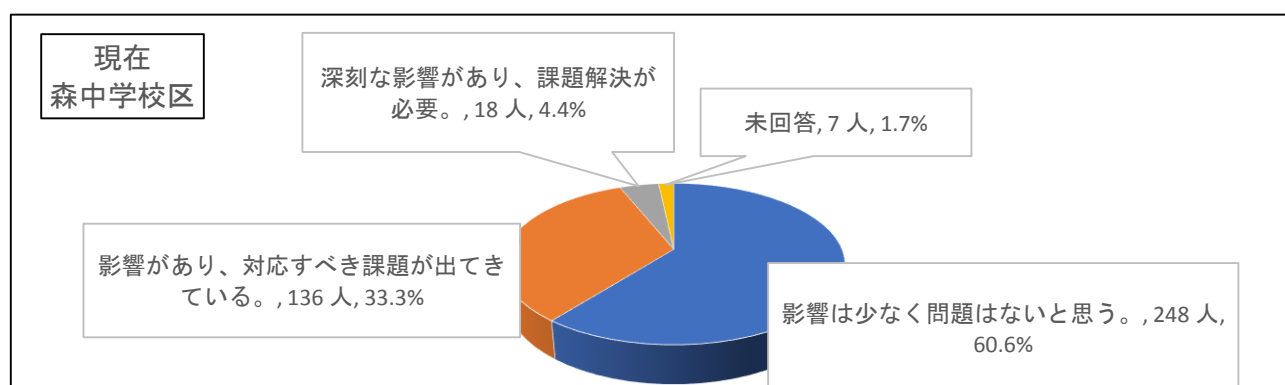
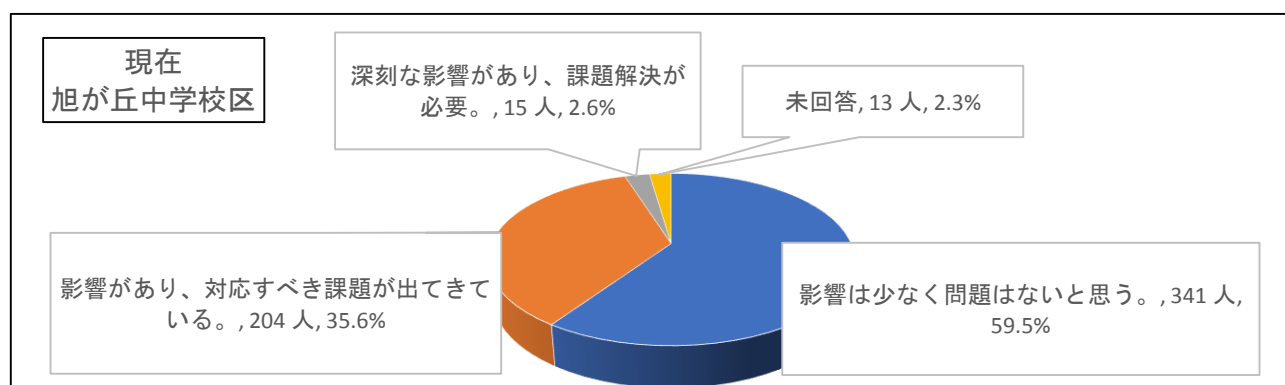
基礎的な知識、技能を身に付けるところ	838 人
豊かな個性を伸ばすところ	168 人
友人関係を豊かにするところ	493 人
社会性や規範意識を身に付けるところ	587 人
先生や友達、先輩・後輩の中で多様な人間関係を学ぶところ	631 人
集団生活や部活動の中で心身を鍛えるところ	383 人
その他	5 人



その他	校内服で、オシャレだと思うが最近は更に格好つけすぎで困る。抑えるべきである。 (学校主体で)
	人としての成長を促し、見守り、心を育てるところ。
	地域に目を向けることで世界にも通じる行動が子育てには必要。それに合わせ家族と 学校との連携が大切だと思います。
	新しいことを身につけるところ。
	年齢や様々なカテゴリーを越え、豊かな学校生活を送るためデモクラシー的に意見を 表現し合い、あるべき社会生活の模範を実行できるところ。

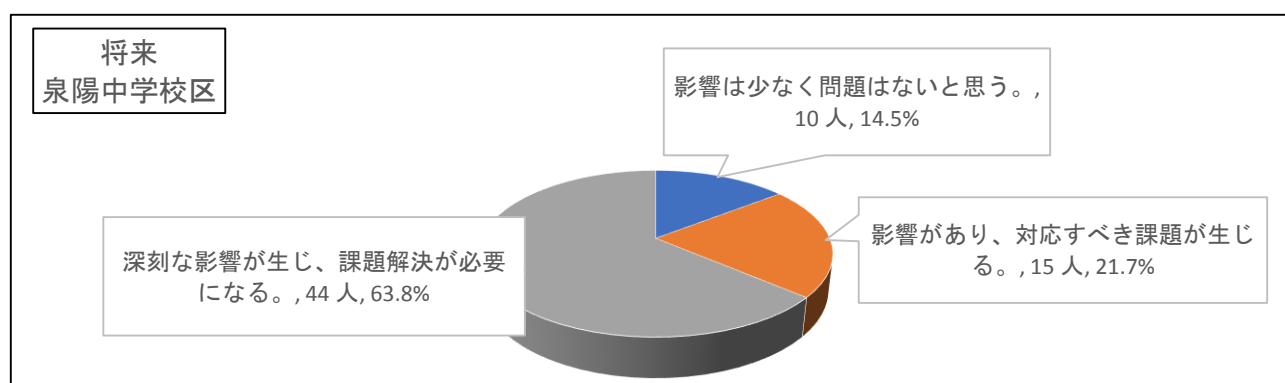
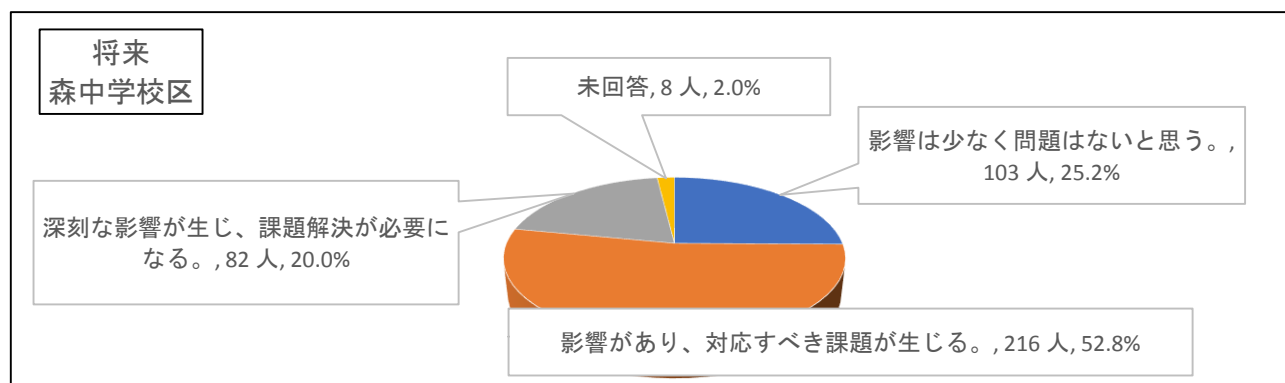
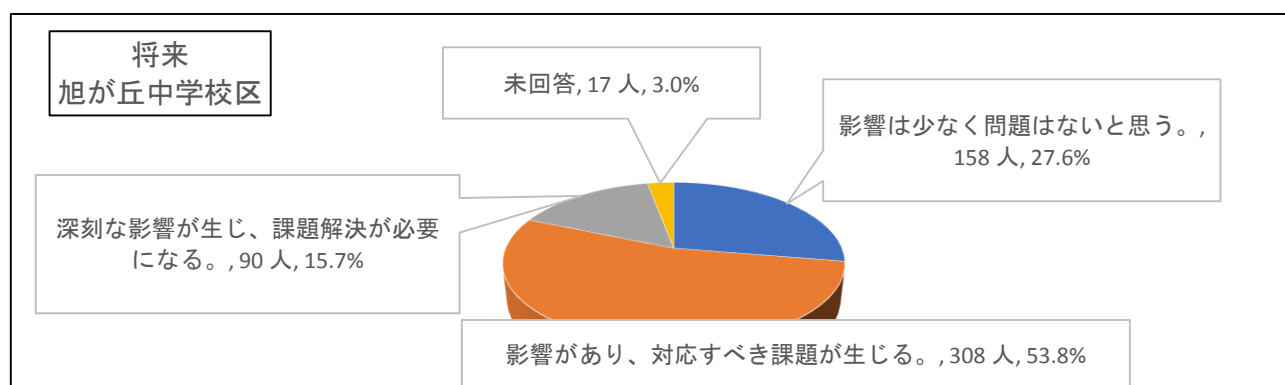
問4 児童生徒の減少についての影響や課題（現在）

現在	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
影響は少なく問題はないと思う。	341 人	59.5%	248 人	60.6%	12 人	17.4%
影響があり、対応すべき課題が出てきている。	204 人	35.6%	136 人	33.3%	41 人	59.4%
深刻な影響があり、課題解決が必要。	15 人	2.6%	18 人	4.4%	16 人	23.2%
未回答	13 人	2.3%	7 人	1.7%		



児童生徒の減少についての影響や課題（将来）

将来	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
影響は少なく問題はないと思う。	158 人	27.6%	103 人	25.2%	10 人	14.5%
影響があり、対応すべき課題が生じる。	308 人	53.8%	216 人	52.8%	15 人	21.7%
深刻な影響が生じ、課題解決が必要になる。	90 人	15.7%	82 人	20.0%	44 人	63.8%
未回答	17 人	3.0%	8 人	2.0%		

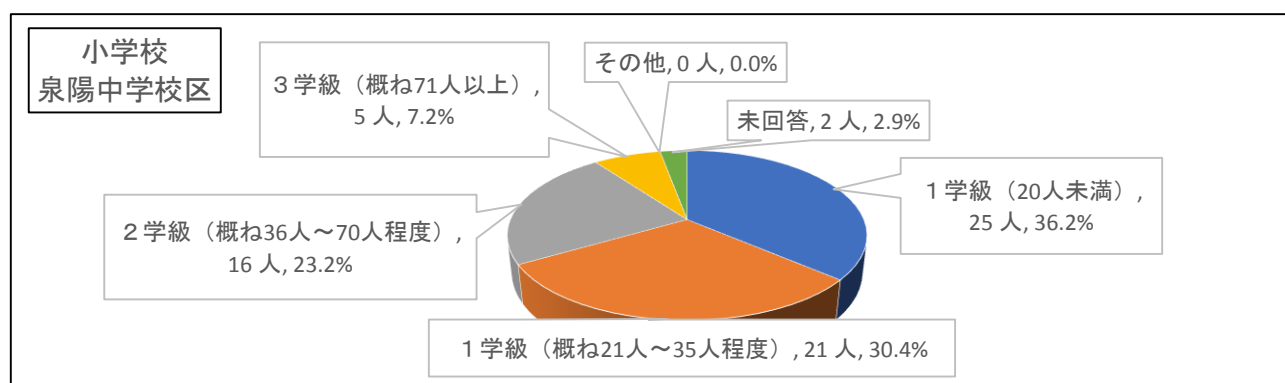
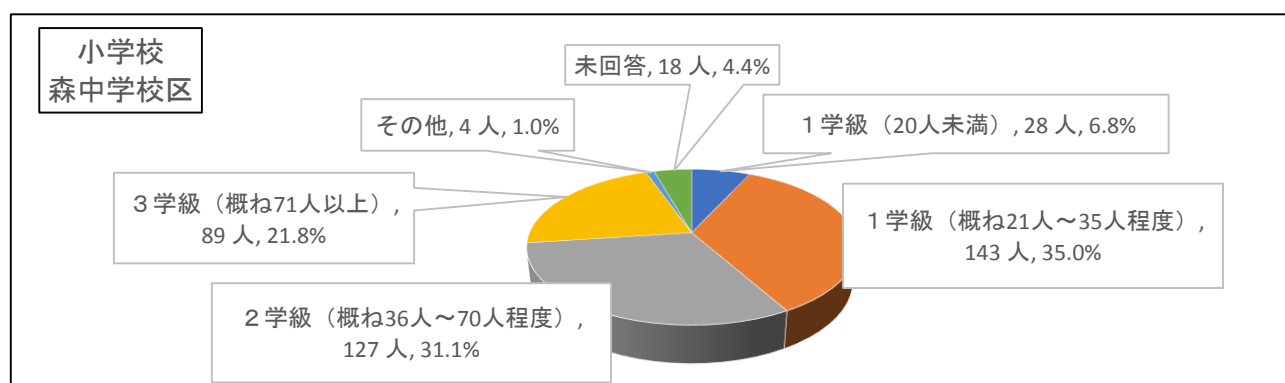
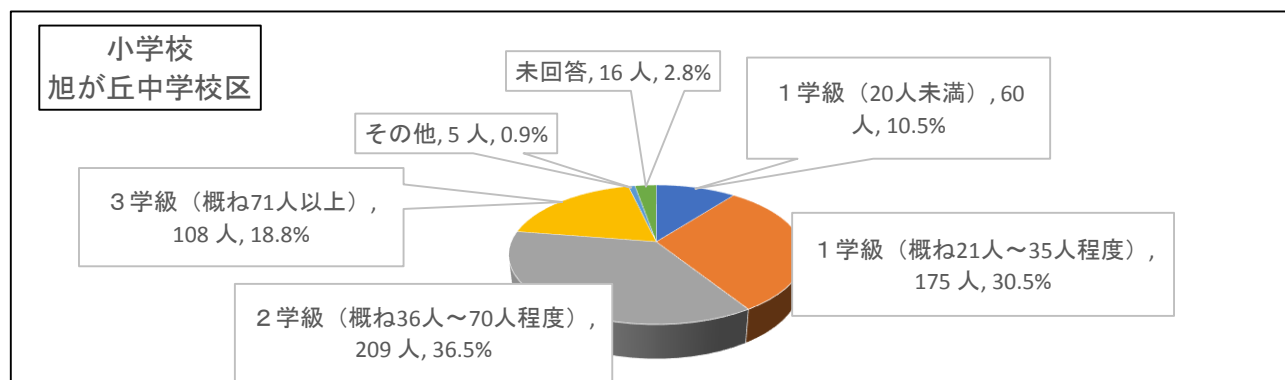


問5 問4に対する記述回答（別紙）

問6 1学年あたりの理想的な学級数及び人数（小学校）

小学校	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1学級（20人未満）	60人	10.5%	28人	6.8%	25人	36.2%
1学級（概ね21人～35人程度）	175人	30.5%	143人	35.0%	21人	30.4%
2学級（概ね36人～70人程度）	209人	36.5%	127人	31.1%	16人	23.2%
3学級（概ね71人以上）	108人	18.8%	89人	21.8%	5人	7.2%
その他	5人	0.9%	4人	1.0%	0人	0.0%
未回答	16人	2.8%	18人	4.4%	2人	2.9%

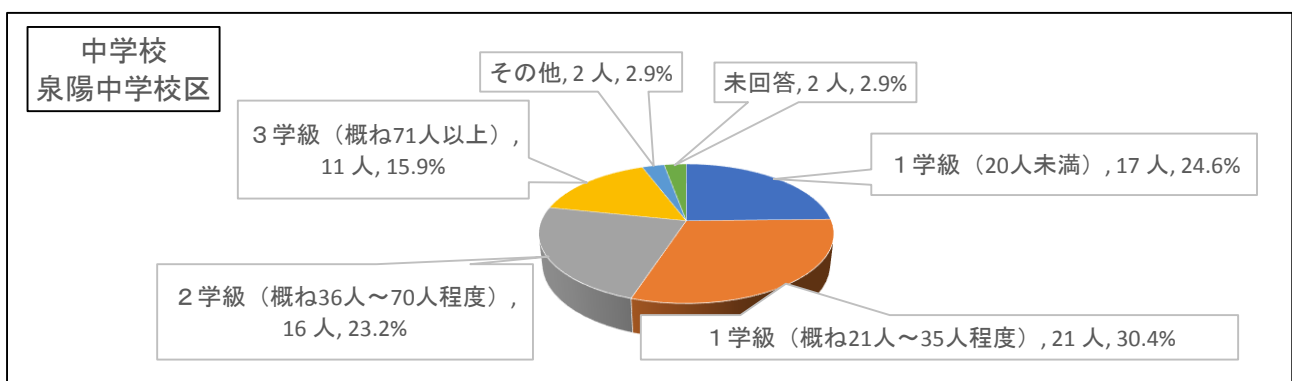
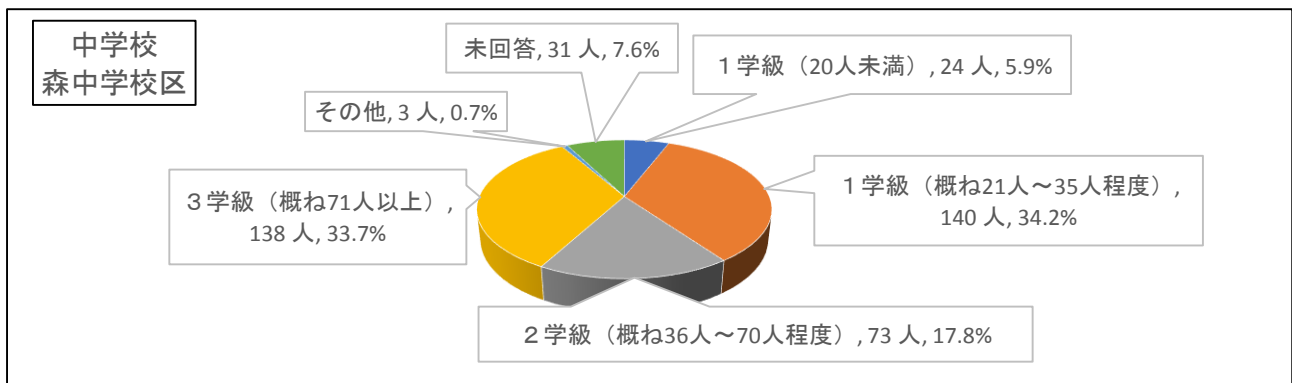
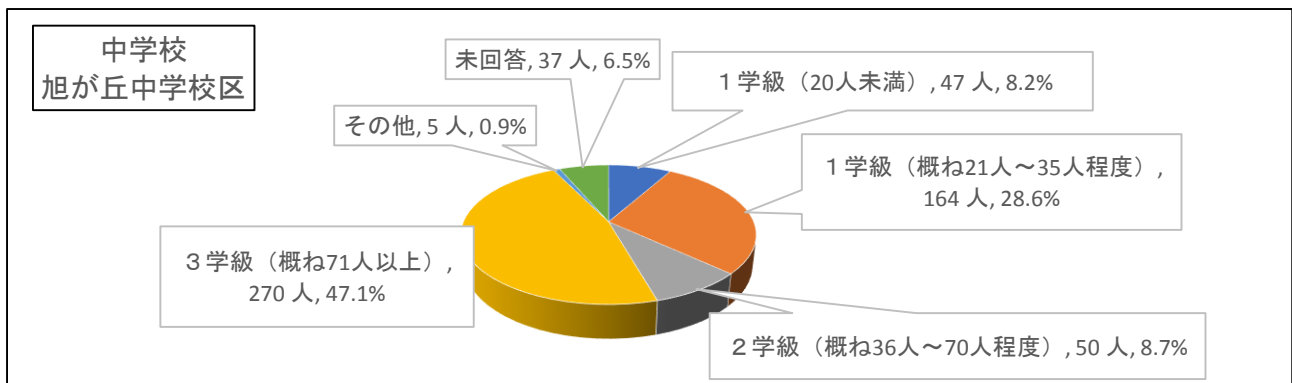
※ただし、1学級を選んだ方の中には、1学級当たりの人数のみに着目した回答と思われるものが多く見受けられます。



1 学年あたりの理想的な学級数及び人数（中学校）

中学校	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 学級（20 人未満）	47 人	8.2%	24 人	5.9%	17 人	24.6%
1 学級（概ね 21 人～35 人程度）	164 人	28.6%	140 人	34.2%	21 人	30.4%
2 学級（概ね 36 人～70 人程度）	50 人	8.7%	73 人	17.8%	16 人	23.2%
3 学級（概ね 71 人以上）	270 人	47.1%	138 人	33.7%	11 人	15.9%
その他	5 人	0.9%	3 人	0.7%	2 人	2.9%
未回答	37 人	6.5%	31 人	7.6%	2 人	2.9%

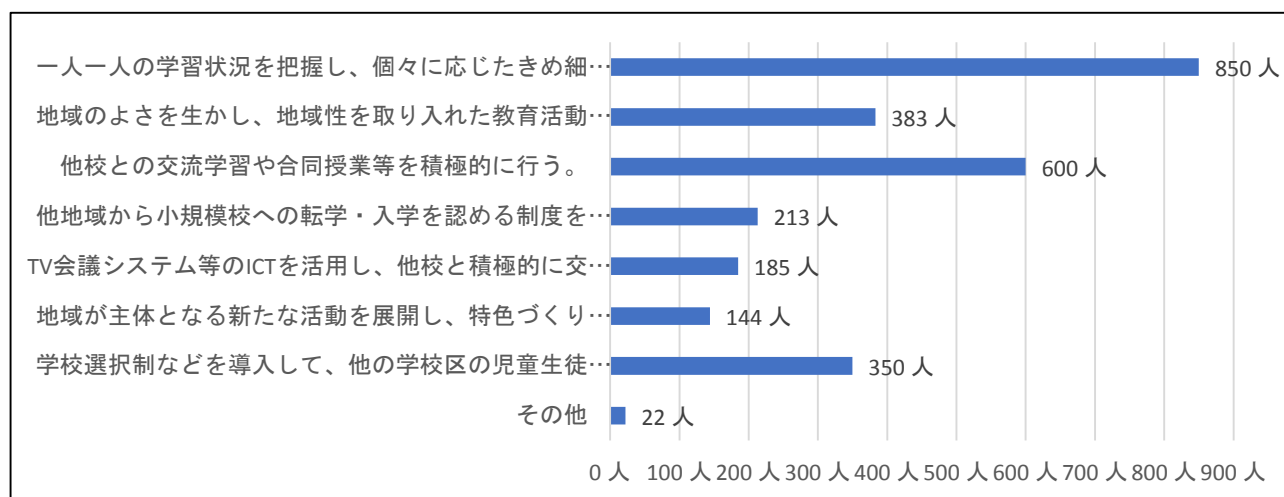
※ただし、1 学級を選んだ方の中には、1 学級あたりの人数のみに着目した回答と思われるものが多い見受けられます。



問7 問6に対する理由（別紙）

問8 学校の小規模化が進行した場合の方策について（3つ選択）

一人一人の学習状況を把握し、個々に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。	850 人
地域のよさを生かし、地域性を取り入れた教育活動を行う。	383 人
他校との交流学习や合同授業等を積極的に行う。	600 人
他地域から小規模校への転学・入学を認める制度を導入して、児童生徒数を増やす。	213 人
TV 会議システム等の ICT を活用し、他校と積極的に交流する。	185 人
地域が主体となる新たな活動を展開し、特色づくりを行う。	144 人
学校選択制などを導入して、他の学校区の児童生徒も受け入れる。	350 人
その他	22 人

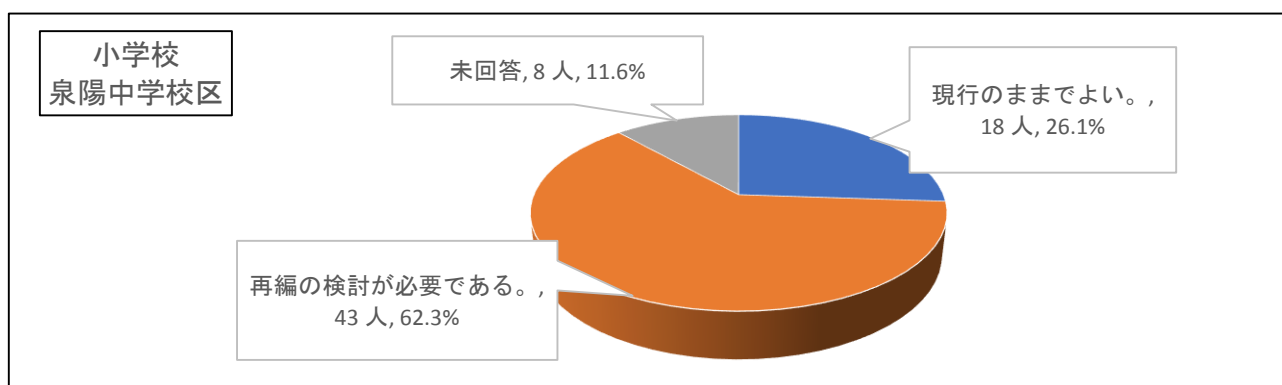
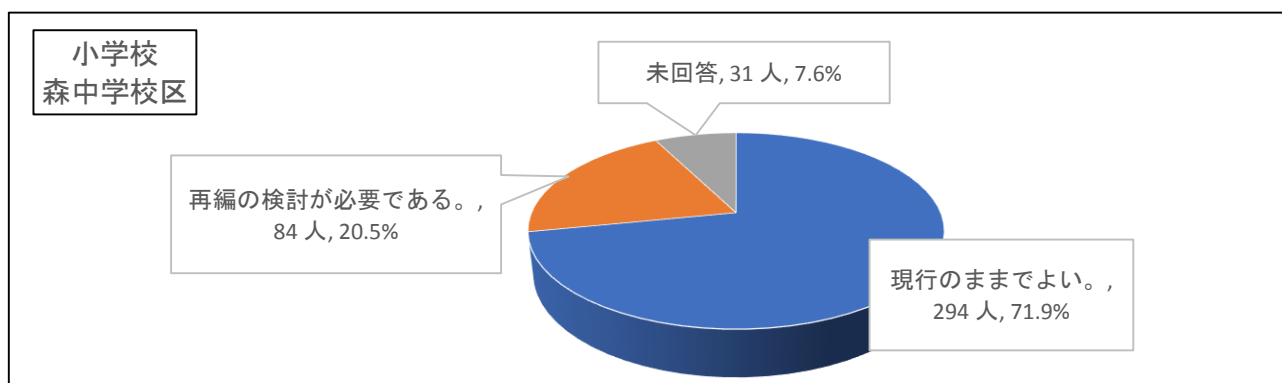
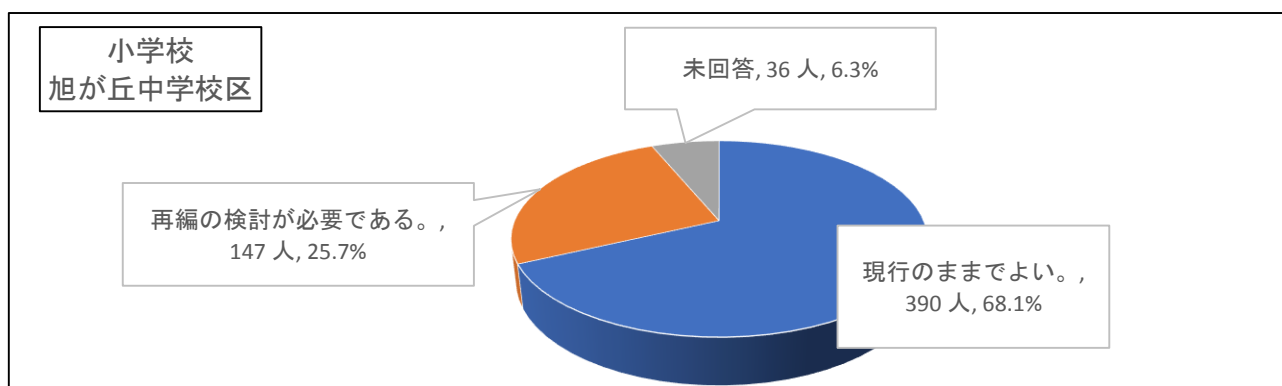


その他回答

その他	旭が丘中学校区	教室、体育館、校庭などに余裕があり、活用しやすい。
		種子島「宇宙×島留学」制度の様に、森町ならではの特色を生かした学びを取り入れてみてはどうか。
		産業体験制度、自然を生かしたアドベンチャー制度など
		(森町内の) 近くの学校を一つにまとめる。森町に3つも小学校いるのですか？
		一つの学校の人数に限られるのであれば、積極的に他校との交流をはかることで解決できることもあると思う。
		地域を重要にするのも程々にした方がいいと思う。
		項目の中に有効と思われるものがない。
		4, 7 に関しては他地域よりの受入は難しいかと思う。
		交流学习、合同授業、新システムの導入なども一手段とは思いますが、先生方の負担大にならない方法も考慮することが必要だと思います。
		部活を強くする。
		同学年だけでなく他校種との交流をしてほしい。幼、小、中、高、特支
		森町の小規模校はわざわざ他の市町から入学してくるとは思えない。学区を統合していくことで、一定の児童数規模を確保していくしかないのでは。
		根本的に森町で出産したい、子育てしたい、住みたいと思わせれるようなことをしていかないと子供は増えないと思う。
		小規模校が悪いとは思わない。
		統合してしまう。
	森中学校区	先進国なのに英語がないと思う。
		「学校選択制などを導入して、他の学校区の児童生徒も受け入れる。」に関しては、こちらも自由に他地区に出ていけることも含めてです。(一方通行にあらず)
		学校の統合
		泉陽は森に通えばいい。周南中は三川や今井など遠くから通っているから通えると思う。
		現行のままでよい。
		森町だったら5つある小学校を生徒数に応じて、1, 2校にまとめる。 廃校もやむを得ないと思う。
	泉陽中学校区	他校との交流は、とても良く、袋井北小で行った交流は、たくさんの児童と勉強をしたことがとても良く、今でもつながりがあり良い経験でした。
		メリットと感ない。
		規制緩和をして特色ある学校づくりを行う。
		森町の人口が減っています。まず、町の人口を増やす努力をしてもらいたいと思います。

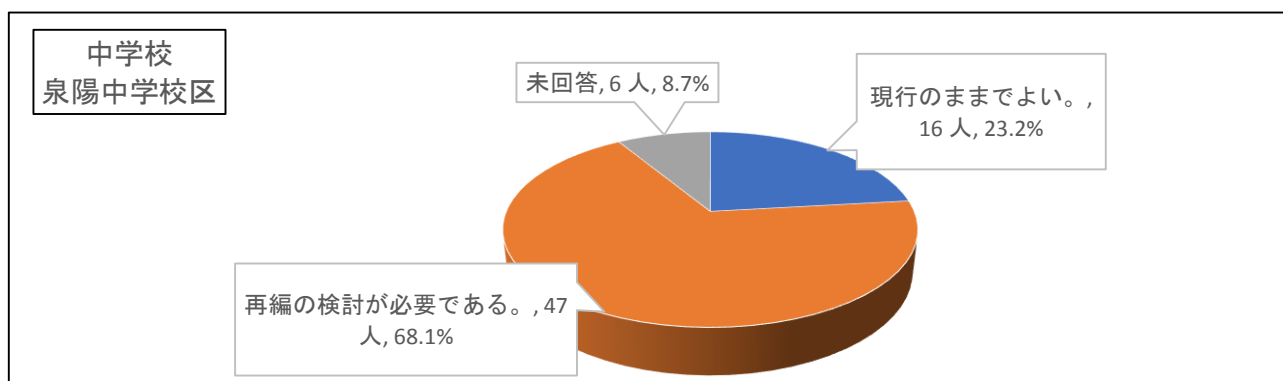
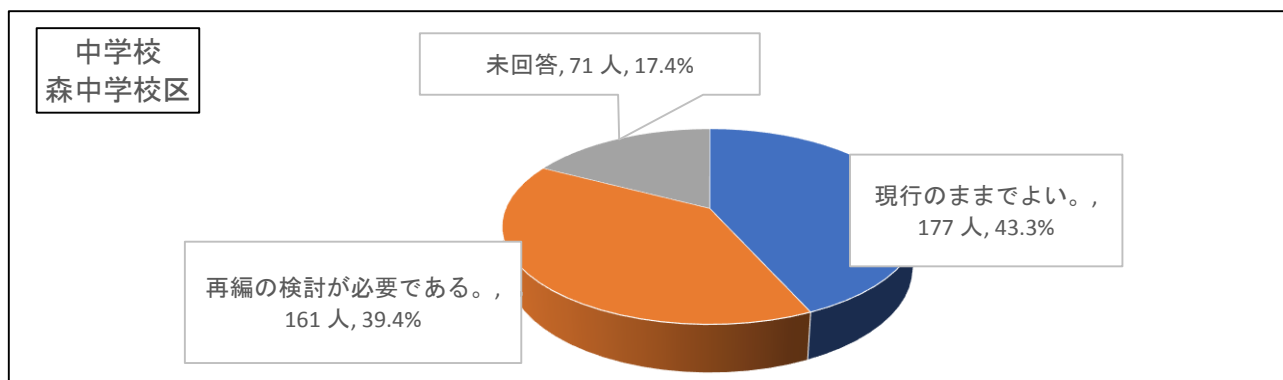
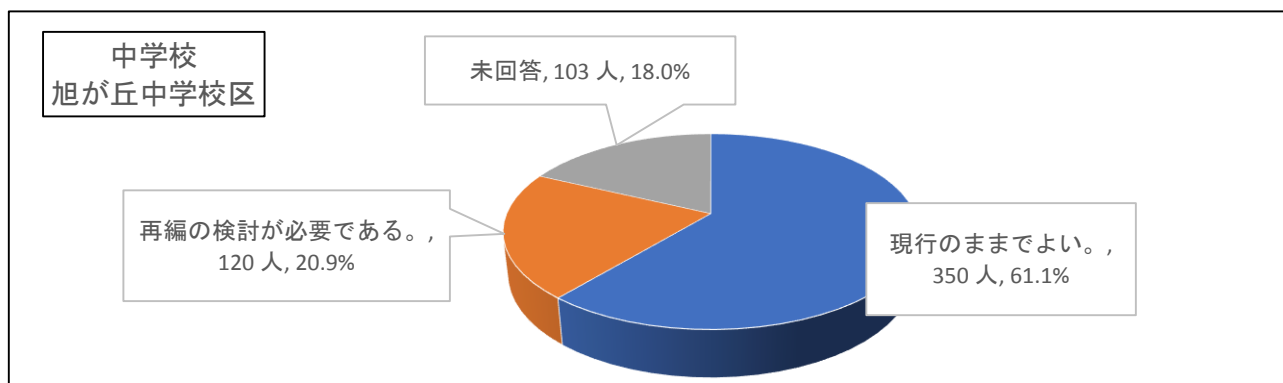
問9 現在通っている学校について、森町における今後の対応（小学校）
（記述回答部分については、別紙）

小学校	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現行のままでよい。	390 人	68.1%	294 人	71.9%	18 人	26.1%
再編の検討が必要である。	147 人	25.7%	84 人	20.5%	43 人	62.3%
未回答	36 人	6.3%	31 人	7.6%	8 人	11.6%



現在通っている学校について、森町における今後の対応（中学校）

中学校	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現行のままでよい。	350 人	61.1%	177 人	43.3%	16 人	23.2%
再編の検討が必要である。	120 人	20.9%	161 人	39.4%	47 人	68.1%
未回答	103 人	18.0%	71 人	17.4%	6 人	8.7%

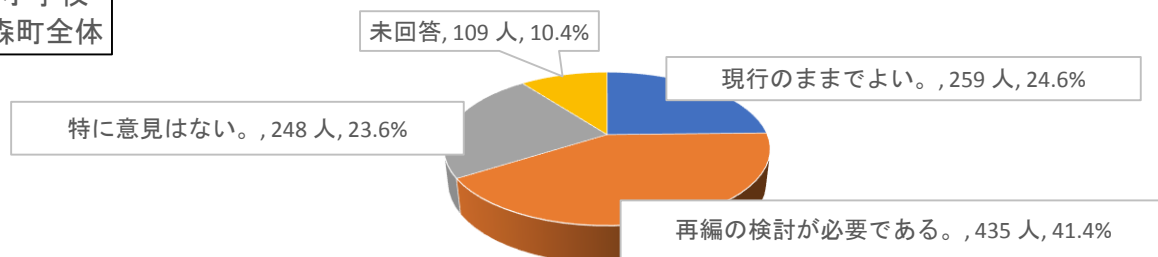


問 10 森町全体の学校について、森町における今後の対応（小学校）

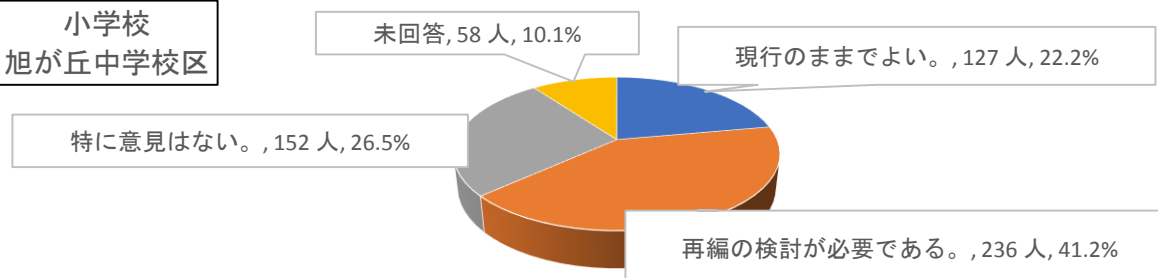
（記述回答部分については、別紙）

小学校	森町全体		旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現行のままでよい。	259 人	24.6%	127 人	22.2%	122 人	29.8%	10 人	14.5%
再編の検討が必要である。	435 人	41.4%	236 人	41.2%	163 人	39.9%	36 人	52.2%
特に意見はない。	248 人	23.6%	152 人	26.5%	80 人	19.6%	16 人	23.2%
未回答	109 人	10.4%	58 人	10.1%	44 人	10.8%	7 人	10.1%

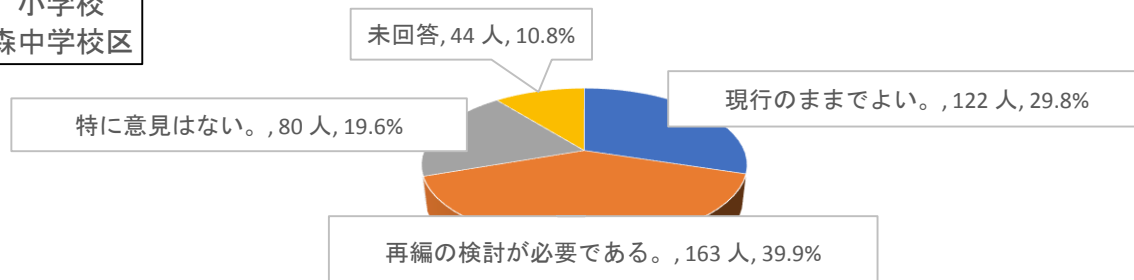
小学校
森町全体



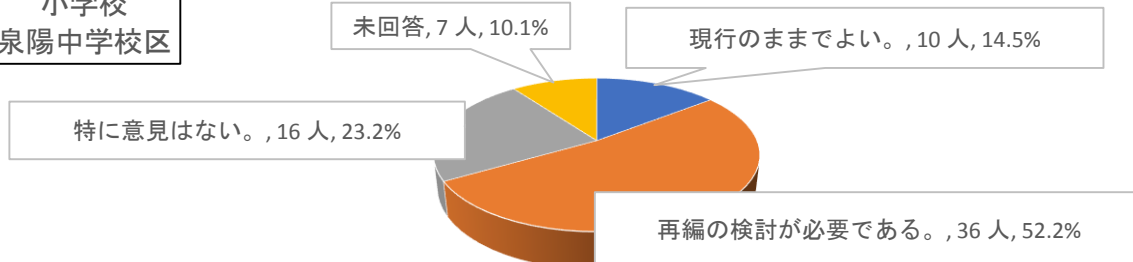
小学校
旭が丘中学校区



小学校
森中学校区



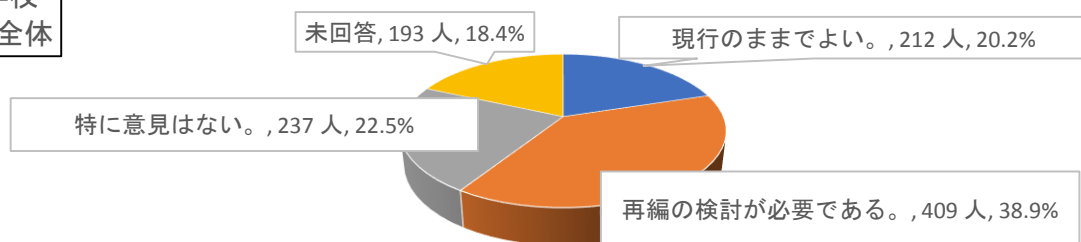
小学校
泉陽中学校区



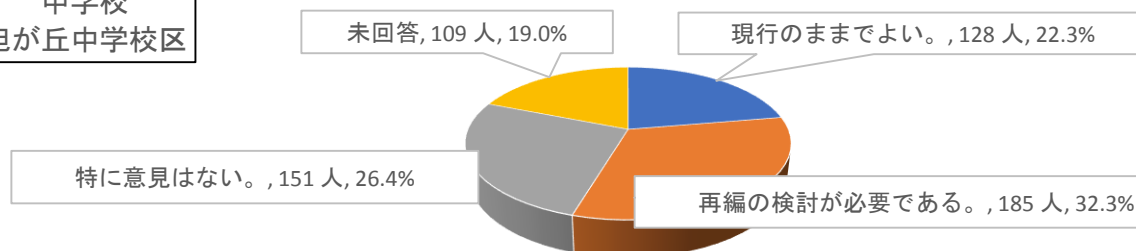
森町全体の学校について、森町における今後の対応（中学校）

中学校	森町全体		旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現行のままでよい。	212 人	20.2%	128 人	22.3%	78 人	19.1%	6 人	8.7%
再編の検討が必要である。	409 人	38.9%	185 人	32.3%	184 人	45.0%	40 人	58.0%
特に意見はない。	237 人	22.5%	151 人	26.4%	69 人	16.9%	17 人	24.6%
未回答	193 人	18.4%	109 人	19.0%	78 人	19.1%	6 人	8.7%

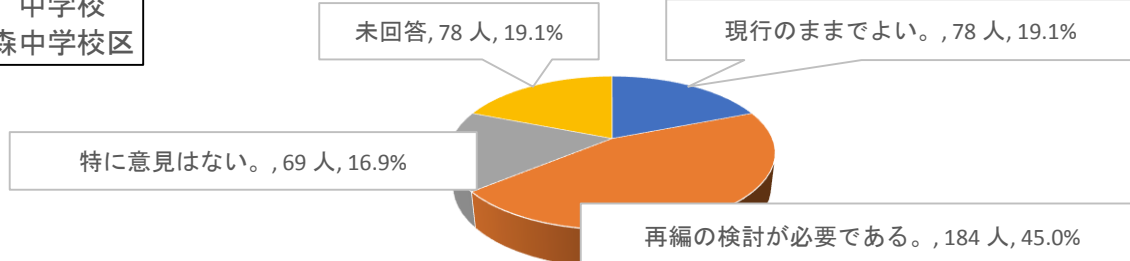
中学校
森町全体



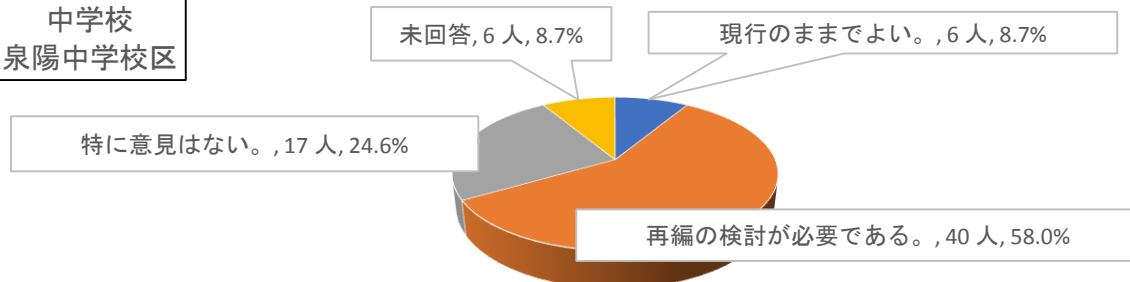
中学校
旭が丘中学校区



中学校
森中学校区

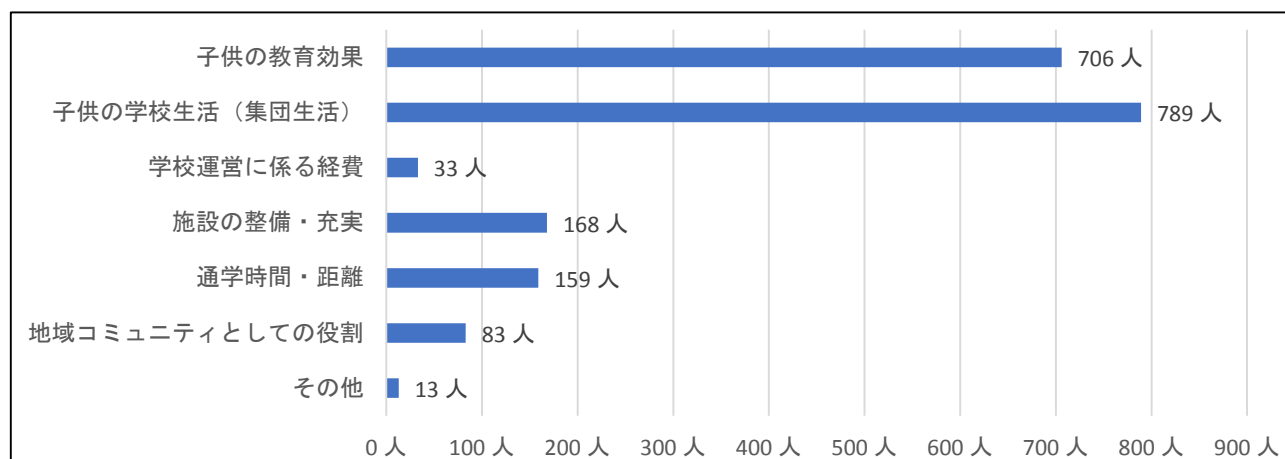


中学校
泉陽中学校区



問 11 学校のあり方について重要だと思うこと（2つ選択）

子供の教育効果	706 人
子供の学校生活（集団生活）	789 人
学校運営に係る経費	33 人
施設の整備・充実	168 人
通学時間・距離	159 人
地域コミュニティとしての役割	83 人
その他	13 人

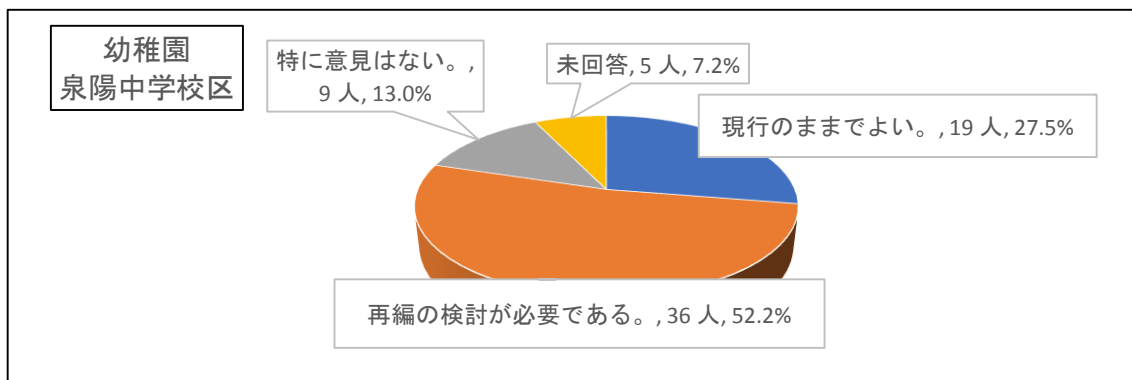
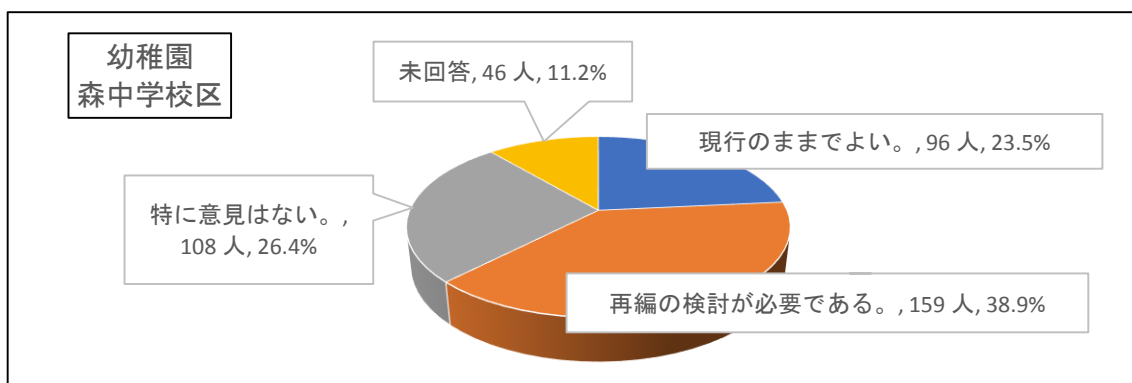
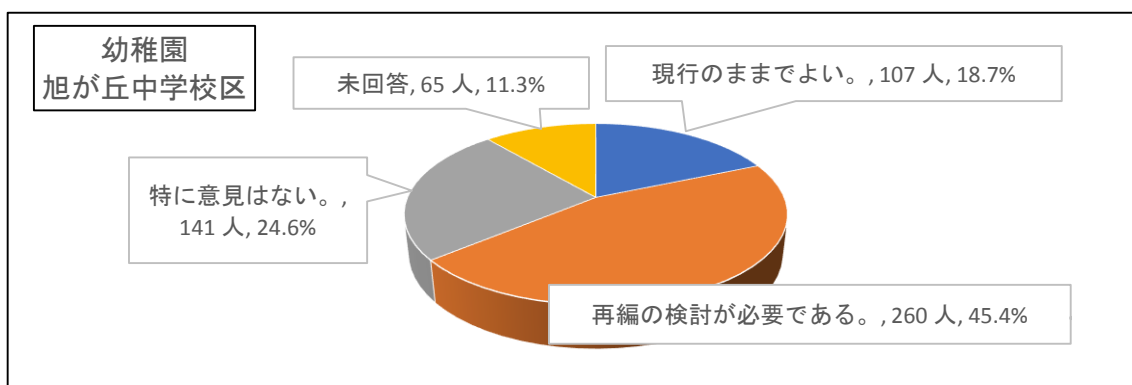


その他

その他	旭が丘中学校区	生涯の友人を得ることだと思います。
		トイレを和から洋にするべき。
		学校が近ければ、その分有利。遠い子は歩くことも大切だが、同じようにするため、お金を個人で払ってもバスなどOKにすべき。
		教員も町内の出身者で、町内の歴史や伝統芸能を理解している方がよい。
		先生たちへの教育
		先生の残業時間云々よりも、子供にとって有益か否かを第一に優先に考えなければ、学力の向上は望めないのではないか。
	森中学校区	教職員の労働時間の軽減
		学習内容の理解をしっかりとさせる。
		2つだけでは決められない 都会と田舎の教育格差を少なくする。田舎の利点は残す。ただし、教育や部活動において、子供達が望む環境を整え、チャンスを与えることが必要。
		トイレをすべて洋式にしてほしい。

問 12 森町立幼稚園について
(記述回答部分については、別紙)

幼稚園	旭が丘中学校区		森中学校区		泉陽中学校区	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
現行のままでよい。	107 人	18.7%	96 人	23.5%	19 人	27.5%
再編の検討が必要である。	260 人	45.4%	159 人	38.9%	36 人	52.2%
特に意見はない。	141 人	24.6%	108 人	26.4%	9 人	13.0%
未回答	65 人	11.3%	46 人	11.2%	5 人	7.2%



問 13 森町の今後の学校のあり方についての提案や意見

【旭が丘中学校区】

私は地元森町の出身だが、私が子供の頃と親になった現在と、学校のあり方の制度がほとんど変わっていないことに驚きました。今は核家族が多いし、専業主婦がいる家庭も多くないので、それに合わせたようにしていかないと困る家が多いと思います。 特に役員の負担など、学校や地域の役についていて、休める年がないくらいです。子供が減少している今、役員の負担を軽減して頂けないでしょうか。
アンケートの冒頭部分になかったので記入しませんでした。町外の私立中学に通っています。現在の町の中学では自分のやりたい部活ができないことが1番の理由でした。なにか1つでもいいので、他校には負けない魅力のあるものが森町の小中学校にはあればいいなと思います。
少子化への対応が急務だと考えます。 すでに地域の活動や子供会への活動に支障が出ております。
袋井と合併する。
おたっしや度も大切かもしれないが、町として学校、教育にもっと力を入れるべき。 町単位だからこそできることを積極的に取り入れてほしい。
子供の頃から住んでいる世帯は、学校の流れ等が分かっている（わかりやすい）とは思いますが、移り住んできた世帯にはなかなか慣れるまで特に時間がかかる（閉鎖的な感じ）と思う。 学力UPも重要だが、小規模集団から社会への大規模集団へ出た時のための心身を鍛える場であれば良いと思う。
あまり怒らない先生が増えてきているが、おかしいなと思ったり、間違っているマナーがなくなっていると思ったら、どんどん注意して、グループ討議などして子供が理解しやすいように伝えていってほしい。
子供の減少は学校の問題ではないので、少子化だから今後どうするかより、どうやったら子供が増える町づくりができるかを考えていただきたいと思います。
少子化、過疎化があり仕方ない所もあると思います。少ないことでのメリットもあると思うので、そこを伸ばしてほしいです。協力できることは協力したいと思います。
中学について、部活動の種類が少ない、3つの中学で合同でやればもっと種類が増やせると思う。
子供達が安心して楽しい学園生活を送ってくれたらいいと思います。
中学の部活数が少ない。どの学校にもあるような（卓球、サッカーなどの）部活がなく、本当にやりたいことができないと思います。
保護者と教員のなれ合いの関係が目に残ります。
幼稚園の午前中保育をやめてほしい。小学校に行って午後まで勉強するのが難しく感じた。
幼稚園から何でもかんでも地区、地区とこだわり過ぎているように思う。 地区は大切ではあるけれど、そこに執着すると子供の交流、友達関係がとても狭いものになってしまうように感じる。
幼、小、中の学区交流はあるが、生涯教育の一環した実施が必要 例えば教育と福祉等、様々な家庭環境がある中、福祉教育のみでなく、個別ケースにおける連携が必要

だと思ふ。
心の強い子はいじめや仲間外れになっても対応していけますが、弱い子に対応できず不登校などもあります。先生方も状況に応じた対応をして頂きたい。 状況を把握していても対応しなかったり、対応が仲間外れやいじめを悪化するような対応の仕方が増えている。
アンケートの内容が分かりにくい。他校との交流がもう少しあるといいと思った。
地域の住民大会がなくなったり、運動会の選抜リレーがなくなったり、活躍する場が少なくなっている。
夏休みなど長期休みのみ児童クラブを利用できると仕事を休まなくてもいいので助かります。
少人数だから大人の目が行き届くというメリットはあるけど、やはり交流面ではもっと多くの人たちと出会う機会を増やしてほしい。6年間ずっと1学級というのは寂しい。
森町に住みたくなるような住み良い教育環境、メリットがあればいいと思う。 特に女の子はグループになりやすいので、環境を変えたり、ケアが必要になる頃には、何でも話せる所がいいと思う。
部活動の選択肢が少ない（子供の人数が少ないので仕方ないが…） 幼稚園、学校での保育内容や授業内容マンネリ化を感じる。職員は県外や都市での研修、見学で知識向上や新たな考え方を習得し、生かしてほしい。
中学校に参加したい部活動がないようです。できれば、クラブチームではなく、中学生らしく同じ学校の友達と活動できる方が望ましいです。
中学の部活動の選択があまりなく残念に思う。（人数や先生の関係にもよると思いますが）
子供達のがのんびりしていて心配、夏休みの課題も自由に何か子供達が興味を持ったものがあれば行えるようにしてほしい。 やる気の出ない作文や貯金箱、ポスターは子供達にやらせるのも大変。本人がやりたいものを必ず1つにしてくれるといいと思う。（もちろん今のような課題の中からもいくつか行って） やる気が出るような学校にしてほしい。
他校との交流の機会を増やしたりすることで、運動会など盛り上げてほしい。
英語を教えてもらう時間があると、少しずつ単語を覚えてくるので、本人の負担も少なくて良い。
「交流学校で飯田小に三倉小が来た時にとても楽しかった。自分も三倉小に行ってみたい。また、小規模の学校の子と一緒に授業が出来るようになれば、金管バンドを一緒にしてくれる子もいるのではないかな？一緒に楽しめればうれしい。」と子供が言っていた。
となりの袋井市春岡は森町とそこまで変わらない気がします、園児数は1学年100人を超えています。母親が働きやすい環境が整っているところとか大きいと思うのですが。
クラス替えがないため、担任発表のみを楽しみにしていたが、担任も持ち上がりだった時には、何をもって進級を実感すればよいか子供が悩んでいた。 幼稚園に週1回半日の日があるのは改善してほしい。小学校に入った時苦労した。
現在のままでは、校舎も古く、施設の整備・修理などのために経費が多くかかってしまう。今後、生徒数が多い方がいろいろな部活動ができて良いと思う。
算数で2クラスの子供達を能力別3クラスに分けて指導してもらったところ、学力が上がったので、

少人数制を取り入れてほしい。
先生の質を高めるように研修等を取り入れてほしい。
<小学校>人が少なすぎて1学年1クラスだけになるのは、いやだと、子供が言っていたことがあります。
設備や備品が古い。お金がないのであれば、廃校にして、他の学校へ通えるようにしてもらいたい。噂で、森町は学力が低いと聞きました。その改善に（力を入れて）もらいたい。
小学校高学年より部活動を取り入れて、部活から学ぶことを身につけてほしいです。
現状で満足していますが、将来的に人数が減ることで、子供同士でできることが限られてきそうで不安です。
ほんとに中学での部活に関して、とくに運動部は親を土日までまきこんでの送迎、わざわざ遠い地区との練習。考え直してほしい。
交通手段がなく、町外への進学をあきらめる子供があるとききますが、どうなのでしょう？
中学校で選択できる部活が少なすぎる。学校関係なしで、町として部活動など作ってくれるほうがいい。
色々言う親もいるかもしれないが、先生が子供に対して「さん」付けなのに違和感を感じる。
小学校も、地区によっては、かなり遠い所があるので大変だと思う。（荷物など） 人が少ないから仕方がないが、部活動の選択が少ないと思う。
他の子、区域からの積極的な受け入れ体制を整えて、森町ならではの地域とのふれあいを大切にした教育で全国から注目される町となしてほしいです。
人数が少なく、クラス替えがなくなると、気の合わない子と、常に同じクラスとなり、逃げ場がなくなる子もいると思う。 中学の部活も、種類が少なく、選択肢が限られる。人数が少なければ選手になれる確率は上がるけど、チームとしては大人数の学校よりも弱く成績を残すのは難しくなる。
いじめは無くならないし、誰にも止められない。相談できない。誰にも言えないのが、いじめの恐さだと思う。だから、先生と生徒、親が1つになって、取り組む課題だと思う。
1校ではチームとして成立できず、その年々の人数次第で複数校で合同チームを編成する部活があったり、小学校まで習っていたスポーツ等も部活として無く、継続できないこともあると聞くので、部活について選択肢が広がるといいなと思います。町全体で、子供の学力や社会性の向上につながるような取り組みに予算をあてて頂けたらと思います。
休みの日に学校で遊べないのは問題。子供達の遊び場が少なすぎるので、家にいることが増える。もっと外で遊べるように、休みの日でも学校の校庭で遊べるようにしてほしい。
子育てに関することの充実。
同級生が少ないことはその後のその人の人生にとってもあまり良くないと思うので、人数の規模に応じた再編の必要があると考えます。
通学路の見直し、歩道がほしいと思う道路が多い。
集団登校はトラブルのもとなのでやめて欲しいです。 1年と6年は全く体も違うし、単にお互い負担が多いし、集団登校の安全面も特に意味があると思わないです。

学校の建て替えの時にでも、幼稚園・小学校を一つにすることを考えた建て替えにしては？ 兄弟がいれば、親が少しは楽になるかも。(通学とか。学童保育とか)
菊川ぐらいに町を整備（スーパー、住宅地、学校、駅）してほしい。
人数が少ないことで、先生が目が行き届くことは良いが、競争心が生まれなくなりそう。
部活動、クラブ活動の種類が少ない。
三倉出身のため、同級生などといつも話しているのは、三倉小、天方小を廃校して、三倉天方の子達が、森小、森幼に通えるスクールバスを用意し、通えたら嬉しいねということです。
町内なら好きな学校を簡単に選べると良い。
観音山のキャンプへの参加、国際交流事業、中学では大学でのプログラミング体験など、森町内、外に関わらず、子供達が様々な体験をできる機会を今後も提供してほしい。 小学校時代、放課後に子供が友達と学校の運動場で遊んだのは良い思い出になっています。近くに大勢で遊べる場所があるのは良かったです。
地元意識（森町にしか住んだことがない方々）が強く、その考えを常識としてこちらに押し付けるママさんは苦手です。 また住民が少ない分、他人に干渉する傾向も強いので、やることなすこと意見を言う人も、正直煩わしく感じます。森町を出て外に住んだことのある私には、森町は考え方や意識がとても狭く、限定的な考え方だなと思います。今が変化する絶好の機会かと思います。転換期です。
小規模化とは関係ないが、台風などの警報が出た時の対応の仕方。明らかに晴れてきているのに暴風雨警報が出ていたり、大雨警報が出ていて休みになることが多く、近隣の市では登校していることがよくある気がする。時間割を調整して頂いていますが、子供が授業についていけるか不安。親も仕事を休んだり大変。
部活動（選択肢）が少ない。 部によって、活動、指導力、方針の差が大きい。
子供の人数が少ないため、友達の枠が広がらない。 一度喧嘩、仲間外れ、イジメが起きると、高校入学まで解決が難しいのでは。
幼・小と変わり映えのないメンバーでいるよりも、統廃合を進めて、森全体の交流を図っていったり、保護者の役員（多岐に渡る）負担を軽減していった方がよい。
幼稚園では預かり保育が始まり助かる家庭も増えたかと思いますが、フルタイムで働くことはできず（途中からフルタイムに変更もできない）、保育園に希望を出しても待機児童も多く、難しい現状。幼稚園を子ども園にしたり、私立の幼稚園を補助を出しても誘致したりすることは現実的に難しいことなのか。
どの地区でもあると思うのですが、地区により子供のかたよりもあり、通学に一人になったりする子もいて、暗い時間の帰宅等に危険もあると思う。 中学では部活動の選択がもう少しあるといいと思う。
小学校の冬休み、夏休み、春休みの学童を OK にしてほしい。 おじいちゃんおばあちゃんがいても、子育てに協力できる時ばかりではないので、いるから、どうかなるという考え方が森だけの考えで納得できない。
遊具などをもっと増やしてもよいと思う。

子供達が楽しく、のびのびと集団生活を学べる学校がよい。
サッカー部を森町に1つ作ってほしい（中学に） 森町だからできる教育を確立できるといいですね。
宮園小を卒業しましたが「プール」でのケガ人が毎年出ています。お金が無く修理が無理なら他のプールを借りるなど考えた方がいいと思う
土曜日半日学校へ行く様にしたらどうでしょう（台風の時には土曜日があればいい）
森町に引っ越してきました。 森町には森町ならではの良さがあると信じています。若い人が住みたくなるような町づくりを期待しています。
部活動の種類が減少している。外のクラブチームなどに流れている様子。もう少しコーチなどを学校に入れて活発にすべき。
中学校の部活動の時間、人数が少ない。部活動の数も少ない。連合チームはできないのですか？
町全体を一つの学校として考えられないか。各校は大学のキャンパスの様に。中学校の少人数制は強く望む。先生によっては負担も大きく対応しきれていないのではないかな。予算はボランティアでカバーの必要もあるかと。 部活動では希望する部が少なく校外でという子も多い。より部員・種類の減少を招いて悪のスパイラルになっているのでは。送迎の問題もあるが、磐田の様なものも検討する必要があると思う。
少子化に伴い児童生徒の減少は仕方ありませんが、新たに森町に入ってくる人もいないので（森町からの流出はありそうですが）子供人口が減るのは仕方がないのでしょうか。まだ森飯田宮園地区は人がいますが、天方三倉地区の減少が著しいので何とか考えていきたいと思います。
中学の部活動の選択肢が少なく活動時間も短く弱い所が多い。中学の部活動には期待できない。外部からの指導者も必要な場合もあるのではと感じる。
規模の小さな中学校まで過ごしてくると、街の高校に対して抵抗を感じる様です。自信を持ってどこの高校にも行ける様にしていってほしいと思います。
不登校の子供が転校可などの対応で登校可能とする等、子供の将来に向けての取り組みか何か出来たらと思う。 部活動のチーム編成等でもある程度の規模は維持したいと考える。
部活が弱い。
小学校中学校へ通わせていただいておりますが、学校全体がのんびりしたイメージがあります。のんびりは良い面もあると思いますが、15歳で迎える高校受験に森町全体で臨んでいく教育を考えていくのが良いのではと考えます。
幼稚園からそのまま小学校中学校と同じメンバーでそのまま持ち上がると友好関係やいじめのこともそのまま変わらず中学までいってしまう。旭中は中学で2校が一緒になるため、今まで嫌われていた子も客観的に見れて「何だったんだろう」と子供が言っていました。
1学年の人数がもっと増えてほしいので、小中学校とも合併した方が良いと思う。例（中学だったら旭が丘・森・泉陽を1つにする） “お達者度”も大事かもしれないが、子供や若い人がもっと増えるような対策にも力を入れてほしい。
各中学・小学校の教員の教育力、資質向上を望みます。不登校や少しの友達同士のトラブルなどまだ

まだ解決されていない。 また、行事がつめつめとなり子供のストレスを生む。ゆとりある学校生活、人間関係づくりを望みます。
子供人数 少 =部活動の選択が少なくちょっとかわいそうに思う。
中学校の部活動に外部の講師の方が入るとうれしいです。
部活によっては人数が足りなくなったから合同、足りるようになったから離れるという話を聞きました。そういう状態から仲間関係や目標を立てることは難しいのでは？と思いますが・・・ (きまりがあることは分かっているのではかたない話だとも分かっています。)
もう少し部活動に力を入れてくれる先生の確保。先生がやったことのないスポーツの顧問になるのは先生への負担にもなるし、今は部活に入らず(部活に力を入れていないからという理由で)クラブチームに入ってしまう人もいるので、部員不足で活動できなくなる。
橋が狭く怖い。街灯もなく怖い。田んぼ、畑からの肥料の臭いがくさくのどや頭が痛くなる。生徒の話聞いてくれる先生が居ない。環境が悪く子供達が住みよい町ではない。森町を離れる子供達が益々増える。
部活動の人数が少なく活動ができない部活動があるのはとても残念。森アリーナなどを活用し森町全部の中学校で統合して部活動を行っても良いのではと思います。
部活動が少なすぎて選択肢がない。各学校でもっと連携できたらいいと思う。人間関係においても先生方はきちんと見えていないと思う。見ようとしてないと思います。気軽に相談できる先生の配置が必要かと・・・
磐田市では中学校の部活動において、陸上やラグビー等在籍する中学に希望の部活動がない場合、市の施設を利用して部活動を行っています。運動部等人員が足りていない部等は3つの中学が1つになって活動・練習することも検討してもいいと思います。
学校に行けない子供や発達障害の子供が増えています。磐田市にある小学校での取り組みがとても充実している学校があります。そういう学校を見習って下さい。また、そういう子供をかかえている親たちへの支援も必要です。精神的にかなり厳しいです。専門の先生が1人でもいて集まる会などあれば少しは救われます。もっと子供のことを考えた教育支援をして下さい。
部活動、合同チームの問題。浅羽中、福田中のように森も中学を1校にまとめてほしい。
部活動が弱すぎます。先生方が大変なら外部顧問を… 中学が3つもあるのではお金がかかりすぎ。部活動のみ、森町全体でやるとか。やはり学校も一つに集約し、固定費の浮いた分でスクールバスや外部顧問を作ってほしいです。
生徒数が少なく部活動が選べない。消去法で選んでいる。
森町の財政論からすると統廃合された方が効率的ですが、小学校が地区から無くなるということは若い世代がUターンして定住するかどうか、ましてやIターンするかどうかを考える上で最も大きなポイントの1つだと思う。よく新聞でも最後の児童が卒業して廃校という記事があるが、それはそれでその子にとっても貴重な体験であり意義はあると思うが、そうなるもう少し前にその保護者ともどういう環境がその子にとって良いか、どう希望するのか、他の形で地区がコミュニティとしての活気を持ち続けることを両立できるやり方について話し合ったりできると良いのではと思う。
子供達からは学校生活が充実している話を聞くので満足しています。不登校の生徒が増えつつある

ので、人ごとだと思わず相手を思いやる心を家庭・学校でも教え、また、これから厳しい社会で生きていく強い心も育てていく必要があると思います。
校外の部活へ参加していると、皆との時間にズレが出て、その子の性格によっては大変にならないかと思う。
部活動終了時間を9月から18時と早めてほしい。真っ暗な中、1人で帰って来ているので女の子は特に不安である。
部活動をもっと活発にしてほしい。文化部もやれることを色々と増やしてほしい。
部活動にももう少し力を入れていただけたら… 中学ならではの部活動の意図とするものを… 先輩後輩の上下関係や挨拶など
部活動の種類が少ない。外部コーチの必要性
部活の選択肢がない。 学年1学級だと、クラス替えの楽しみがない。
中学校の部活動の選択肢が少ない。森町の中学の中で合同でももっと部活動の数が増えると、一人一人のやりたいことが続けていけるのでは…と思います。
女子トイレの清掃が今一つようです。全部リフォームしてほしいです。
高校に進学した子供より聞いたことですが、磐田の子は、中学校がいくつかあるが、磐田市内での知り合い繋がり強いと聞きました。 高校へ進学の際に友達関係が不安との話を聞いた。
部活の種類が少ないので、増やせるようにしてもらいたい。(サッカー部、バレー、野球部など)
人間関係(生徒と生徒、生徒と教師)による問題が発生していると思うが、転校を容易にすることで不登校をなくせないかと考える。
森町の良い面は残しつつ、まだまだ子供達、保護者達の考えが甘い部分も見られると思うので、お互いが向上していく環境になっていくと良い。
夏休みは10日間でもよいと思う。
私自身、小・中学校は1学年1クラスの学校に通っていました。その中で、子供も親もとても仲良く過ごすことができ、大人になっても良い関係でいます。しかし、高校で初めてクラス替えなどを経験し、また大勢の中に様々なタイプの人間がいることに戸惑うこともありました。 どちらもメリット・デメリットはありますが、過疎化の進んでいる、三倉・天方の方々の意見を直接聞くことは重要だと思います。 また、部活動において合同チームとなっているものもあり、週末のみ合同で試合をするため、なかなか勝てないと聞きます。子供にとっては、「弱いチーム」だと、意欲に欠ける様で、部活離れが進むのではないかと思います。(親としては、部活をすることに意味があると思いますが)
先生の負担を軽く出来るように思い切った話し合いの場を持つことはできませんか。 それは親のやることと先生のやることを両者の同意のうえで決める。そして、その内容は学校毎に特色があっても良いと思う。
部活内で集団の嫌がらせで部を変えた、クラスでの嫌がらせで不登校になった等、中学になると急にいろいろな話を子供達から聞くようになった。そういう子達を助けられる子になって欲しいし、嫌がら

せをした子を正せる学校であってほしい。
幼稚園の半日で終わる日は不要だと思う。
中学校の部活動の少なさに驚いた。袋井市と合併することで何か変わることはあるか。
とても楽しく幼稚園に通っています。人数が少ないことで良いこともあると思う。細かに子供を見守ってくれています。目が行き届き、先生（担任以外も）のことが大好きです。成長していくと、一度人数が少ないため友人関係がこじれてしまうと修復がしにくいと思う。
もし、ふたクラス分の35人が集まらなかった場合でも、たてわりの活動やクラス替えなどで得られる子供の逃げ場の確保のためにも2クラスあればいいなと思う。
中学校、小学校の子達は、小さい子達のことをとてもよく見てくれて、優しくしてくれる。これは他の地域ではあまり見られなかったことで、森町で過ごしていて、とても良いと思ったことなので、これから縦の繋がりができるような教育環境であればいいなと思う。
幼稚園 袋井市はとても充実しているので森町にも色々取り入れてもらいたい。半日にする意味が分からない。 月～金まで2時帰りにしてほしい！弁当の日が多すぎる！イベントの時だけで充分！親の負担が多すぎる！卒業アルバムは先生の仕事だと思う！働いている親が多いので負担が大きい！毎日持ち物が変わるので把握するのが大変。保育園が少なくて入れない！子育て支援をもっと充実するべき。（ベビー用品レンタル、ベビーマッサージやママヨガなど講座の充実）
中学校は部活動の種類が少ない。少ない為に、外（クラブチームなど）に行く子が多い。中学時代は部活動の学校生活における重要性が高いと思う。生徒の数が少ないので大変だと思うが増えると良いと願います。
親が幼稚園へ出向くことが多いので、減らしてほしいです。
学校の施設が古くなっている学校が多く、修理などによる費用がかさむばかりな気がする。今後のことを考えると早めに再編を考え実行してほしい。中学校においては多人数の方が部活の種類も増えてよいのではないかなと思う。
遊具をもう少し増やした方がいい。子供に優しい町&学校だと人が増えると思います。
園長は各園に1人必要！今すぐにでも改善すべき。 教員の育成・指導にもっと力を入れるべき（抜きうちチェック等したらいかがですか？） 暴言や常に子供達を否定したりあだ名を付けて生徒を呼んでいたりと問題児を放置していたり、問題が多いです。もっと奥深く見る必要有り！！
兄の学年は人数が多すぎ、学力面で行き届かず、算数を能力別3クラスに分けて授業を試した1年間があった。そこで県の平均以下だった子供達の学力が平均を上回り1年を終えることができた。効果があるということは少人数制を取り入れても良いのではないかなと思った。
中学の部活の種類が少なすぎてびっくりしました。1人1人個性を活かし、もう少し選択させてあげたい。
森町は子供にとっても子を育てる親にとっても充実した町だと思うので、それを活かし外へ発信し、新しい人や昔いた人たちが住んでくれるようになれば、学校も盛り上がると思います。
人数が少ない分お友達同士はもちろんですが、大人（先生、親、地域の人）とのふれあいを多く、いじめなどの問題が少しでもひどくならないように、オープンな関わり。部活動、あたりまえに塾に通う

というより学校で補えるように力を入れてほしい。学力、運動能力の低下にならないように・・・ 閉鎖された考えにならないように。様々な地域の良いところを取り入れていく。
公園が少ない。幼少（入園前～小学校）の子供が全身の体を動かして元気に遊べる場がない。そこに駐車場スペースがあるのを希望します。遊具→フリーの芝生（空き地）→駐車場 お弁当とか食べたりのんびりいいよなー 木造遊具や景観をそこなわない色使いの遊具なら田畑と山の景色によいよなー

【森中学校区】

中学校の部活の数・種類が少なく、偏りがあると聞いているので、今はまだ通っていませんが不安があります。運動部・文化部共に楽しい中学生活が送れば良いと思います。
授業についていけない（理解が遅い）子供に対してのフォローする体制をもっと整えてほしい。 分からなくてもそれを言えない子供はどんどんおいていかれることに不満
交通指導が…家庭の役割だが、他の子供が「止まれ」で止まらないうと一緒にいる子供までいつもは止まるが行ってしまうことがあると聞いた。
教職員の業務を棚卸しし、やるべきことと他機関に任せることの仕分けをして絶対的事務量の軽減を本気で検討すべき。先生の心の余裕やゆとりが失われると、結果として教育の質の低下に繋がる。また、生徒児童に対する対応も希薄になる。 部活動や行事、その他、教員がやらなくても良い仕事については、積極的に削減し、教職員の労働時間が軽減するよう努めてほしい。
質問の主旨とは異なると思いますが… 昨今、母親・女性の社会での活躍とか何とかで、待機児童対策に力を入れていますが、自分の子供を自分で育てたいとがんばっているお母さんもいます。そこにはどのように支援されていますか？
部活動にもう少し力を入れてほしい。
中学校に関して部活動の種類が少ないと聞いている。部活動の選択肢が少ないのは、不安です。森町に限ったことではありませんが、SNS を使う上でのマナーなどトラブルが起きないように指導を徹底してほしいと思います。
中学の若い教師が未熟すぎる。熱血なのは良いが、自分の理想通りにならない生徒に対してひどい評価をする。親として非常に不愉快な思いをさせられました。自分を省みない。不審がつのる。
「森町は人数が少ないから」を理由に子供達から可能性を奪うことはやめていただきたい。 陸上記録会よりもお祭りが優先されることを当たり前だと考えるような常識はずれな地域特性は改善していただきたい。
生徒数が少ないことで、部活の数も少なく選択肢がない。入りたい部活が森町の中学校にはないため、私立中学の検討も必要になっていると思う。
地区の垣根を越えて、学校同士もっと交流があるといいと思う。ただ、いじめがあって越境通学していた子などもいるようなので、そのあたりの配慮が必要になるかとは思いますが。
学校の部活など、選択肢が少なく感じた。
人数が減ることによって、部活動などが減り、そのために他の中学（私立）に行く子が多いとも聞きます。ある程度の人数を確保するためにも再編を考えないと結局、子供の流出は避けられないと思いま

す。
中学にサッカー部があるといいです。
森だけでなく、他の学校の人達ともコミュニケーションが上手にとれるようにした方がいい。
保育園への入園の仕方をもっと柔軟にしたら？保育園が少ないのは分かりますが、子育てが安心してできると分かれば自然と子供の数は増えるのでは？是非期待してます。
中学の部活動が少なく、選択の余地なし。一番の悩み所
小学校に通う子がいるのですが、「少しのミスですぐ怒る」先生がいるようで、その先生の授業がある日の前や、あった日は親に「すごく嫌だった。」とよく言うことがあります。
森地区は小学・中学と9年間、幼稚園を含めると12年間同じメンバーで過ごしています。気の合う友達を見つける、作るためにも中学校は再編が急がれると思います。
長期休暇（夏休み等）だけの児童クラブの受け入れをして頂けると、大変助かります。
少子化の地域から、多人数の中学に通う（合併等）としたら、通学方法（バス等）の経費を個人負担ではなく、町として支払う制度を設けて欲しいです。
部活動の種類が減ってきて、中学から始めるには遅く、活動についていけず、また所属していても活躍できないのは残念なことだと思う。
中学校のクラブ活動の選択が少なすぎる。
中学校での部活動の選択枠が少なすぎる。
森町のような小さな町に、中学校が3か所は多いと思う。通学の不便さはあるが、中学校は1つでいいと思う。町内全てが知り合い（同級生）になれば、一体感が生まれるのでは？同じ町で知り合いが増えて付き合いやすくなるのでは？
あまり人数が少ないと、いじめなどがある時にその環境が変わりにくい。 福祉課の人や先生、教育委員会の人たちが考えているよりも、いじめやその他の子供同士間での問題は数も多いと思うし、内容も深刻なことも多いと思う。なので、そういう環境の変化をつけさせるためにも、少子化は深刻に考えることだと思う。
中学に行っても続けたいスポーツが部活として存在しないので、どうすればいいのか悩みます。
少子化に歯止めをかける行政などの取り組み
せつかくいい所に住んでいるので地域に密着した活動がもっとあってもいいと思う。
部活動の種類を増やした方がよい。
人数が少なくなってきた、再編の検討が必要と感じるが、通学時間と距離などを考えると負担やストレスに繋がらなければいいなと思います。
交流や合同授業をもっと多くしては？
天方の人数も少ないので、森と一緒にしたらよいと思う。飯田の子はバスで通っている子もいるので、三倉の子はバスで通ってくることも考えてみては。
支援クラスの充実 特色のある学校作り（合唱やロープジャンプなど一丸となれるものがあったり） 少人数だからできる個々に合わせた教育・声かけ
学力の向上を図り、部活動の充実を図るべき。地域色が強すぎる為、学力も運動面も他地区に比べ劣る。森町から出たら活躍できないのではこれからの時代ダメだと思う。

少子化を止めない限りはどうしようもないと思います。 少人数ならではのメリットを最大限に生かし、子供達的能力・可能性を伸ばしていくしかない。でも、現状では中途半端な少人数で先生、友達、部活… 選択肢が限られてしまうように思います。
高校になるとき、中学までずっと同じ仲間で過ごしてきたため、新しい友達を作るのに苦労したようだ。統合は難しくても交流等し、違う友達を作るきっかけが小さい時からあると良いと思う。
問8の回答に学校選択制とあるが、小学校は徒歩での集団登校なので、他地区の学校へ通うのは難しいと思いました。ですが幼稚園については、選択制だといいのにな…とっていました。 園の方針や雰囲気、人数が違う（行事にもバラつきがある）ので、自分達（親と子）に合った園へ申し込みできるといいなと思いました。
部活動に関しては、現在は中途半端な状況と思われる。現状であれば部活動を撤廃して、地域やクラブへの参加を促す方が良い。または、専門のコーチを採用し、本格的な活動を目指す。どちらかが良いと思う。
これはこのアンケートに記入することではないかもしれませんが、森町から高校（遠江を除く）へ通う際、年間のバス代、電車代にすごく負担がかかります。その負担を軽減すれば住みやすい町になると思います。森町のお祭りに関してももう少し自由に参加できるようにしたり、お舞子さん決めも重いので、今後考えて頂けたら、森町は住み良い町になるのではないかと考えます。
中学校の質が悪いと聞いたことがあります。私立の中学へ行かれるお子さんもいるとか。 このまま中学校が悪い方向へ行ってしまうと正直、我が子を通わせることに不安を感じます。かと言って私立に行けるかどうか…
中学の部活の種類が少なく、希望する部活がない。 もう少し増やしてほしい。
小学校、中学校をある程度統合して、1校あたりの在校生の人数を増やした方が良いのではないかと思います。
野球部は合併してやっているが、父兄はとても大変そうです。
クラブ活動、部活動などで、使用できる施設を設けてほしい。
都会と田舎の教育格差を少なくする。田舎の利点は残す。ただし、教育や部活動において、子供達が望む環境を整え、チャンスを与えることが必要。 他市町村との学校再編ではなく、同じ森町の内の話である。森町立の話である。森町全体でベストの統合を将来いや、今すぐ現在の子供達のために行う必要がある。今後の森町も子供達の教育に掛かっていると思います。
親に地元での権力がないばかりに、子供が蔑んで見られている。大人の心もとない一言で傷ついている子を見るのがつらい。両親とも地元ではないので、肩身が狭い思いをさせているのが申し訳なく思える。
人数が少ないため、部活の数が少なく物足りない。トイレを洋式にしてほしい。
夏休みに勉強できる教室を開放してほしいです。
森小学校に対してですが、制服化して欲しいです。私服が原因で問題が起きるリスクを考えれば制服にすることにより、余計な問題も回避できますし、親の経済的負担も軽くなります。昔は、校服があったのですが… 宮園小学校のように制服にしまうことを望みます。

子供に対して、真剣に向き合い一緒に解決してくれる本当にとっても良い先生がいます。そのような先生が増えてほしいです。
子育てをしたい町づくりをお願いします。
少人数の学校をただ合わせれば良いわけではなく、難しい問題だと思います。大変でしょうがよろしくをお願いします。
森中は森小の子しか入学しないため、森小の頃からの友人関係などが変わらない。部活も少ない。人間関係が狭く濃すぎる。デメリットしかない。
中学生活の中心の一つとなる部活動。部活を選ぶ時、部活の種類が少なく入りたい部活がなく、消去法で決めていた。顧問となる先生の数も限られ、なかなか部活の種類を増やせられないのも問題ではないか。
森町の学力レベルは他地区と比べると低いと思う。
一人一人にタブレットを支給。ICT 教育に力を入れる。
森中学校は、森小学校からしか行かないのはどうかと思います。中学校に上がる時に、他校の生徒が入ってくことで、人間関係等色々学ぶことがあると思います。
部活動の数が少ないので、選択肢が少ない。 高校に進学した時に、多人数に慣れていないため気後れする。
部活動の種類がなく、選びようがないので、どうしても社会体育へ行ってしまう子が増えています。また、長期休み、土日等の部活動の時間が短かすぎなので中学生にしては運動量が少ないと思います。
中学の全ての部活動で、3校それぞれ参加できて部活がやれたらいいと思う。
部活動の種類を増やしたほうがよい。
特に森町は、小学校から中学校にそのまま進学するため、他校から転入等含め混ざることも少ない。そのため、小学校の時は良かったが、中学校に入っていじめがあったり、学校によって部活の種類がなかったり、今後のことを考えると、森町として合同で部活動を行ったり、行きたい学校の受け入れ緩和を引き続きお願いします。合同の部活動はとても充実しているので良いです。
部活動→親の送迎の負担が大きい。
アンケート記入はあまり効果を感じない。確認だけでまとめて終わり、今後のあり方を考えることが教育委員会の仕事なのでは、民間のようにもう少し真剣に考えた方が良いのでは？
森中の部活の選択が少ない。
部活動はもっと力を入れた方がいいと思う。(レベル低すぎ) あいさつができない子供が目につく。陰険な子供が多い。親が見て見ぬふりをして自分の子供をしつかり見ていない家庭が多い。自分さえ良ければいいという傾向が増えてきていると思う。
部活動に親が関わりすぎています。もう少し、先生と生徒の関係を優先した方がいいと思います。
強いリーダーが生まれてしまうと、それに従うことでしか学校生活を送ることができない。家庭の状況で、学校でうさを晴らす子供が多い。自分の子供がどういう性格か解っていない親が多い気がする。もっと親に強く言える学校がいい。
部活動では、顧問の先生の負担が大きいと思われる。経験のない先生が顧問になることもあり、父兄や子供達との温度差がでることもある。外部コーチなど検討してよいのでは？
部活動の時間が冬になると30分位しかできないので、何もできないからもっと時間を増やしてほ

しい。(子供より)
もっと色々な部活動があるといいです。
先生をばかにしている様子あり、子供を厳しく指導してほしい。また出張また出張と予定していた授業や部活の日程が変わることも多く、急な出張は子供のやる気をなくしてしまう。
アンケート2通もやりました。疲れました。
中学が3校合同し、部活動などもっと充実すべきだと思う。運動部の種類を増やし、文化部は吹奏楽をぜひ取り入れてほしいです。
夏休みだけでも学童に通っていない子も見てくれる制度ができると、もっと働くお母さん達は働きやすくなると思います。(午前中だけ見てくれるだけでも助かると思う)
しっかり生徒のことを考えて指導してくださるすばらしい先生もいらっしゃる所以说った先生が増えてくれることを願います。今、学校に子供の責任をおしつけたりする親は少ないと思うので、もっと自信をもって生徒に色々なことを教えてほしいです。
小学生のバス通学の運賃は無料にすべき。
小学校も制服化とし、私服通学の負担を軽減して頂きたいです。 また、学校区も全体の見直し、または選択制を基本とし、事前の人員調整は必要とするものの人気のある学校とそうでない学校の何故を調査し、全体の学力向上を図っていける町作りに取り組んで頂きたいです。 通学に関してはスクールバスを運行させる等、安全面の確保、社会ルールを学ばせるマナー教育…是非ご検討ください。
親のモラル低下が子供達の学校生活によくない。
中学については部活を選択できない。(少なすぎて)
中学の全ての部活動で、3校それぞれ参加できて、部活がやれたらいいと思います。
友達同士の関係(例えばいじめ、上下関係など)が変えにくい。低学年(幼稚園)ならいいが、高学年になるともっと変えにくいので、低学年のうちに子供の数が多いといい気がします。
森幼稚園も人数が減っていて人数でクラスの数が決められると思うが、年少はまだ手がかかることが多いので、20名1クラスは先生も大変だと思う。特定の子に付きっきりになってしまい他の子供にまで手が行き届かないのでは…決まりで1クラスとなってもその都度様子を見て2クラスにした方が良くと思ったら出来ないのか。
いじめセクハラなど、教師VS生徒、生徒VS生徒、教師VS教師の問題を絶対に起こさない。生徒を守ること。
幼稚園・小・中学校とも再編の検討が必要だと思っていますが、通園・通学に時間がかかったり、親の負担になってしまうことが気がかりです。
減っている中でも子供達のためにできることはなるべくやってあげたいと思うので、夏祭りや親子遠足など、もっとやってほしい。小学校の体操服を作ってほしい。(保護者の負担が減ると思います。)通学の時なども体操服でいいにしてほしい。
まずは、人口を増やすところから取りくむべし。
通学に多少時間がかかっても、小中学校をもう少し減らした方が良くと思う。それで、少ない学校になれば、施設や設備を充実しやすいと思う。子供達もたくさんの子供にふれ合った方が成長につながる

気がします。
幼稚園、学校とともに、森町だからできる教育を取り入れ、その魅力をアピールして他地域からも子供を増やすべき。移住者を増やす努力。
森町として、これからどのようにしていきたいと思っているのかをオープンにし、町民にも伝えてほしい。

【泉陽中学校区】

知人の話ですが、少人数の生活に慣れてしまっていると、高校に入学して大人数の中でやっていけず、不登校になってしまう子がいるという話を伺いました。
全体的にまとまって大きくした方が人数も増えるし、家の子は、保育園だったから、各方面に、今でも友達のままで大会とかで会おうと話をするので、統合していた方が、友達の輪が大きくなり、スマホでなく身近に学校で楽しく話しができるから。また、部活では、少人数なので用事があってもやはり抜けにくい。（悪い感じ）陸上部しかないなんて、自分の頃のことを思うと考えられない。人数が多ければ色々な部活を選ぶことができたのにと残念に思います。
少人数でレベルが上がってきた。
人間関係が固定化してしまう。
子供同士の些細なケンカ等があっても、大きな学校とは違い、すぐ先生や親が出てきていつも悪くなるとつぶやいていました。逃げ道もなくなるかと思います。部活もやりたくてもあまり練習もなく力を入れていないので外部を選びました。少人数の良さもありますが、中学になるとデメリットの方が感じます。
合併反対→子供 「母校がなくなるのが悲しい」と言っていました。
人員が減少することで、何が問題なのか？人数の多い少ないに限らず、学校教育は変わらないと思います。ただ、集団生活（人間関係）等に支障が出るかも。しかし、自分から色々な活動に外へ出て行くことも必要ではないでしょうか。
生徒数が少ないので、切磋琢磨ができていない。
どこも子供が少なくなっている。野球チームができない状況で、今後、ずっと3校合同でもよいのではないか。人数がいてバラバラになったり、少なくなって合同では子供達がかawaiiそう。
部活の種類が少なく、最適なものを選択できないのは他学校と比べて不公平かと思います。
泉陽中の部活動、女子が陸上しかありません。文化部等あったらいいなと思います。
運動部だけでなく、音楽や美術に関わるような部活があっても良いと思う。
三倉、天方と親の考え方が違う。温度差がある。森の町の中でも町に慣れない子は奥に来て学んだ方が良い。
少人数で、友達を選べないと言われたりしていますが、私は、子供の適応力に期待したいと思います。適応できなくて一人になったとしても、一人で生きていける力をつけて欲しいと思うし、全く全ての人と接することがないわけではないと思う。同年代だけとかではなく、世代が違うお友達などができていいと思います。
中学校に入って同級性が増えることに不安があったようですが、小学校からの交流もありすぐに友達も増えて毎日がとても楽しいと話しています。部活動に入ること、先輩方とのつながりもでき学校生活が

とても充実しています。
地域の人達が残したいという気持ちが強いのという感じがあるが、子供のことを一番に考えてほしい。第3者の意見で、こうあるのがベストだということを伝えてほしい。
地方と都市、都市ということが教育の豊かさの条件ではない。今ある環境を積極的に生かすこと、広い視野、新しい発想で教育というものを考えるのも必要ではないか。例えば、自然豊かな森町の教育の中に、今後も地球規模で考える課題となっていく環境問題に実際の自然環境を通して取り組みれば、将来の大きな力、また地元にもたらす効果もあるんじゃないか。
中学は人数が少なく天方・三倉の壁がある。小学校からの交流があってもたいして変わらない。親達の考え方が違う。森の城下あたりまでの子は泉陽中に来ても良いと思う。草ヶ谷がどちらでもいのように城下もどうでしょうか。陸上しかないの、だったら部活を自由にして外部に行きたい子はいるので自由にさせてほしい。選択がないので、部活動なしにして勉強の時間にあてた方が良いと思う。
転校してきたが、すぐにクラスにもとけこめたし、中学へ行っても少人数のクラスではあったが、友達とも仲良く過ごせたと思います。ただ、少人数なので、少しのことでも目立った行動をする子が誰なのかすぐ分かってしまうため、本人にも色々な面で良かったこと、悪かったことがあったと思います。高校へ行ってからもすぐにクラスになじめたようで少人数だから…とかあまり考えすぎなくても良いと思いました。
友達が少ないのは本当にかわいそうなことだと思います。三倉へ住みたい！！と思っている人も、学校のこと子供のことを思うと住めないという声を聞きます。このようなアンケートをしていただいてありがたいです。子供のために少しずつでもいいので、学校のあり方に変化ができるといいと思います。
他の学校との交流の際、よほど楽しかったのか引越したいと言ったことがあります。三倉小が人数が少ないがゆえに、引越される方、地元に残らず出て行ってしまう方がいます。最近では、他から引越してくる方もいますが、これ以上減ってしまうのは子供のためにどうなのかなと思ってしまいます。他と合併した方がよいのか、また、魅力ある自然を色々な人に知ってもらい、より多くの子育て世代に逆に来てもらえるよう努力した方がよいのか…とにかく我が子のことと思うと早い対処をと思ってしまいます。
なるべく廃校にならないよう地域から出ていってしまう若者が増えないような案があればいいのですが…
学校選択制を導入。現実、人数が減っていることは確かであるが、地域の学校ならではの良さも沢山あり、縦割り学習で、高学年から色々学ぶこともあるし、低学年が活躍できたりとメリット面も多い。だが、学級人数が少なすぎて、友人の固定、刺激が少なく寂しい思いをしていることが沢山ある。また、学級人数を増やしたいのもあるし、森町全体がまとめられてしまうと通学方法などが気になる。家庭に響いてくると困る。
今までのやり方をただ継続するのではなく、良い方向に柔軟に対応できるしくみを作ってもらいたいです。
子供が少ないせいで部活動の種類が少ないのはいかがなものか。子供が学びたいことを選べるようにしてほしい。5人いないと部活ができないとかではなく、全校の〇%なら部活動として認めるとか、いろいろな形を取れば良いと思う。〇〇だからできないではなく、〇〇だからどう工夫すれば子供の自由を奪わないで済むか考えてほしい。
いろいろと工夫してもうまくいかず手遅れになる前に統合してほしい。

少人数の良さもありますが、子供のコミュニティが小さく、一人ボスが決まってしまうと他の子はその子に従うという関係ができやすく、他の世界を知らずに困っている子もいる。
少ない学校ほど小さな揉め事も大きくなり、友達関係、親関係の逃げ場がないです。競争心やもまれる経験等ないように思います。
山間地は学校に行くまでにいろいろと問題もあるため、スクールバスなど安全安心を願うが、スクールバスにしてしまうと子供だけのものになってしまうから、町民誰でも乗れるバス運行にしたら良いと思う。学校、病院、町にあるスーパーなどに寄ることができて、地域の人々との関わりもできるので、子供もお年寄りも利用できるバスが良い。
中学校になると部活動をやるだろうけど1つしかないので嫌だなと思う。バドミントンのように少人数でもできるクラブみたいなものがあればいい。
部活動が限られてしまうのは、他の地域や学校の子に比べて、機会が与えられないという点で残念です。
自然が豊かな森町ですので都会ではできない田植えなど、このまま続けてほしいです。森町ならではの教育は素敵だと思います。
基本的には現在のままでいいと思う。人数が少なくて集団生活ができない場合は、スポーツ少年団などに入ればいいと思う。統合を望む人の考えとして、子供の人数が少ないと役員が回ってきて嫌という親もいてレベルが低いと思う。